

しまねの国保

S H I M A N E N O K O K U H O

5

2023.MAY
NO.574



中国地方最大の一級河川「江の川」(江津市)

VISION
— 視線の先に —

小さくとも一層キラリと光るまちの実現へ

江津市長 中村 中



島根県国民健康保険団体連合会

VISION

1

小さくとも
一層キラリと
光るまちの実現へ

江津市長 中村 中

TOPICS

6

令和4年度 国調整交付金および
県繰入金による特別交付金の
確定状況について

こくほ随想

11

健康日本21の思い出

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科研究科長 教授
帝京大学産業環境保健学センター センター長 福田 吉治

速報

12

令和4年度 島根県国民健康保険医療費

保険者コーナー

18

国保ストーリー

益田市 福祉環境部 保険課 副主任主事 福原 智之

ガンバッテマス

吉賀町 保健福祉課 保健師 板垣 宏美

健康にだんだん

20

あなたもきっとできる！ 身体活動のコツ

身体教育医学研究所うんなん 主任研究員 北湯口 純

お手軽！ ヘルシー料理教室

島根県栄養士会 須谷 愛

ホッと一息ココロの和カフェ

一畑薬師 管長 飯塚 大幸

国保連合会コーナー

24

事業実施計画

組織図・事務分掌・人事

新規採用職員紹介

連合会日誌

30

3月・4月

PHOTO



中国地方最大の一級河川「江の川」(江津市)

広島県と島根県の県境近くに位置する阿佐山を水源とし、江津市から日本海に注ぐ、中国地方最大の一級河川「江の川」。355の支流を有しており、近年まで水路による物資運搬が盛んに行われてきました。

表紙は江の川の河口を写した一枚です。江津市はその名のとおり、江の川の“河口の港”であり、江戸時代には北前船の寄港地となるなど、物流の拠点として発展してきました。

VISION

— 視線の先に — Vol.35

小さくとも一層キラリと

光るまちの実現へ

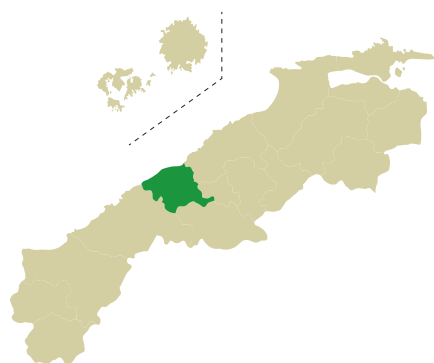


江津市長

なかむら
中村

あたる

中



江津市

面積：268.24km²

人口：21,932人

国保被保険者数：4,408人

(令和5年3月末時点)

江の川の恵みとともに
発展してきた工業都市 江津

小さくとも「一流のまち」創造へ
若き新リーダーが挑戦する

そんな江津市を訪ね
中村市長の視線の先にある
「VISION」について伺いました



江津市PRキャラクター

人麻呂くん♡よさみ姫

(石見神楽バージョン)



中村中 江津市長（以下、中村市長）

慌ただしく時が過ぎた感じですが、最近ようやく市長になったという実感が湧いてきました。職員ともいろいろ話をしてみましたが、しつかりしていると感じます。

竹中 市政運営の方向性については、どのような考えでしょうか。

中村市長 就任あいさつの中でも触れましたが、山下前市長が強力に進めてこられた、「江津市を一流のまち」にする取り組みを、さらに加速していきたいと考えています。

取り組みを進めるにあたって、一番の課題は人口減少、これに尽きます。他の自治体と同じようなことをするのではなく、多少極端でも江津市らしい特色を出すことも必要ではないかと思っています。

私が政策として掲げております、

▼江津の「ひと」をもっと笑顔に。

▼江津の「まち」をもっと豊かに。

▼江津の「しごと」をもっと魅力的に。

この3本柱にスポットを当てながら、近い将来、「小さくとも『一層』キラリと光るまち江津」を実現させたいという思いです。

シテイプロモーションの推進

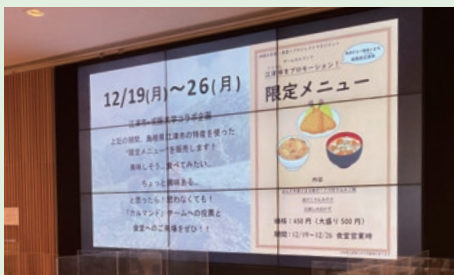
竹中 江津市のまちづくりについては、以前から

「GO GOTSU 山陰の創造力特区へ」というスローガンで推進しておりますね。

中村市長 これは、将来にわたって活力あるまちとして繁栄するために、ここに暮らす人々が「新たなことに挑戦する気質」や「生きる力」を養うことができる環境づくりを進めるとともに、「挑戦する人を応援する風土」を培うという江津市版総合戦略の基本理念を表すものです。

令和5年度もこのスローガンのもと、内外に向けたシテイプロモーションを推進することとしています。

対外的な取組として、本市の知名度向上を目指すイベントやキャンペーンを大都市圏で実施します。先般は成蹊大学（東京都武蔵野市）



「江津市の知名度向上計画」プロジェクト（成蹊大学のゼミ）

若きリーダーが目指す

「一流のまち」づくり

国保連合会 竹中参事（以下、竹中）

本日はよろしくお願ひします。

中村市長は令和4年7月に就任され、現在44歳と、県内では最も若い首長だと伺っています。就任からこれまでの率直な感想などをお聞かせいただけますか。

の学生さんの協力を得て、大学内の食堂で江津産の食材をつかった料理をPRさせていただきました。

一方、将来を担う子どもたちを対象としたふるさとキャリア教育、各種イベントを通じた市民へのプロモーション活動にも取り組みます。

これらの活動により、人々に選ばれるまちの実現、市民の皆さまの郷土への愛着、いわゆるシビックプライドの向上を目指します。

竹中 江津市では雇用確保に向けて企業誘致にも力を入れていらっしゃるそうですね。かなり特長のある高度な技術を有する企業も多いとお聞きしています。

中村市長 そうですね。海外に営業先を抱える企業も数多く来ていただいています。うちは元々、工業都市なので、これを前面に出しながら、行政としてできる部分をしっかりと支えていくことが大事だと思っています。市が関わることによって、企業の皆さんもそれなりに恩恵を受けていただけます。

先日も、ある企業から企業版ふるさと納税で多額な寄附をいただいたりと、そういう動きもだんだん出てきているので、企業が来ていただきやすい、雇用も生まれる、ある程度余裕があれば市に対して寄附もいただける、こういう好循環ができるようになればと思っています。



江津工業団地（江津市松川町）

スマートシティ江津

竹中 一方で、人口減少も視野に、「スマートシティ江津推進構想」というものも打ち出されていますね。

中村市長 令和4年9月に制定した「スマートシティ江津推進構想」は、第6次の行財政改革としての取組みの方向性等を明示したものです。

スマートシティとは、人口減少の進む社会において、行政の予算や人材が減少するなか

あつて、例外のない改革を進め、デジタル技術を最大限活用するデジタル・トランスフォーメーション、いわゆるDXを進めることによつて、さまざまな業務等を最適化し、企業や生活者の利便性、快適性の向上を目指すまちのことです。

令和5年度は、自治体情報システムの標準化・共通化など国の定める義務的なDXと、市民サービスの改革・業務プロセスの改革・人と組織の改革という市独自の自主的なDXについて、具体的なテーマごとの調査研究、企画立案に取り組むこととしています。

人口が減ってくると交付税もやはり減ってくるので、予算も減る。職員も全体的に減ってくる中で、効率化を図っていかなければなりません。もちろん、国から言われている部分もありますが、ただ人が足りない、国に言われているからという後ろ向き発想ではなく、せっかくならさらさら上のステップへ行けるような取り組みにしていきたいです。

有福温泉の再生

竹中 地域振興も重要施策のひとつかと思いますが、有福温泉が今、非常に活性化してきていると伺っています。

中村市長 有福温泉については、令和3年度

から観光庁の事業を導入して再生に取り組んでいます。令和4年度は、3軒の既存旅館を改修し、休眠施設のうち、5軒を宿泊施設に、1軒を体験施設に再生することとして事業を行ったところです。その中には、すでに営業を始めている宿泊施設もありますが、令和5年5月末までにはすべて



有福温泉の街並み



福の道しるべ「福灯り」(有福温泉)

の施設で開業準備が整えられ、10軒の個性的な宿泊施設が集まる温泉街として、新たなスタートを切ることになります。

今後は、宿泊、飲食、入浴、体験など、旅行者を迎えるために必要な機能を一つの旅館が備えるのではなく、機能分担をすることでまちの賑わいづくりを目指す。「まるごとホテル構想」の実現に向け、引き続き関係事業者と連携して円滑に営業が開始できるよう調整を図ってまいります。

健康な暮らしは予防から

竹中 それでは、健康に暮らせるまちづくりのビジョンについてお聞かせいただけますか。

中村市長 本市では、地域共生社会の理念を実現するため、「江津市保健福祉総合計画」を策定し、すべての市民のみなさんがひとりの人間として尊重され、支え合い、助け合う中で、自分らしく自立した生活が続けられるよう、各施策に取り組んでいます。

竹中 国保や介護は課題が多く、どの市町村も対応に苦慮しておられます。市民の健康づくりなど、力を入れている取り組みについてお話を伺えますか。

中村市長 本市では、循環器疾患の死亡率や罹患率りかんが高く、透析患者も減らないという

課題を抱えています。江津市医師会とも連携しながら取り組んでいます。やはり重要になってくるのは予防の部分です。

また、本市は要介護認定率が県内でも高い水準で推移していましたが、平成27年度から「地域でいきいき百歳体操」を介護予防の一環として取り組み始め、要介護認定率を25%から21%まで下げることができました。こういった取り組みを継続していくことは非常に効果的です。

現在は、「高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業」でフレイル予防にも取り組んでおり、高齢者の低栄養予防や口腔機能向上などの啓発活動、管理栄養士によるハイリスク者への個別指導を実施しています。今後は75歳から80歳くらいまでの人を対象とした循環器疾患の重症化予防対策事業を取り入れていくことも検討しています。

一方で、将来、国民健康保険に移行するであろう働き盛りの方への対応も重要だと考えています。職域保険と連携したキャンペーンやヘルスチェックの実施など、自らの身体や健康に関心を持つってもらうよう働きかけています。

しかし、市民の反応もさまざまで、生活習慣改善に結びつけることは簡単ではありません。地域や行政の事業に参加されない方もいらっしゃいますので、そのあたりをフォローしつつ、

皆さんにはとにかく元気で長生きをしていただきたいです。

現在実施している「百歳体操」のグループ支援を継続しつつ、退職後、趣味の会などに励んでいる男性グループや、家に引きこもっている男性の実態を調査しながら、地域に出かけてもらえるように働きかけていきたいと思っています。

医療費適正化が喫緊の課題

竹中 江津市の医療費は県内でも一番高いクラスに位置していますが、どのようにお考えでしょうか。

中村市長 本市の令和3年度国保被保険者の一人当たり医療費は、県内8市の中で一番高く、医療費適正化対策は喫緊の課題です。平成30年度からの国保都道府県単位化により、医療費については、全額が県の交付金でまかなわれるようになりましたが、医療費が高止まりすることは、将来、県への納付金、被保険者の保険料の上昇を招きます。医療費を上げている原因は何なのか、さらに細かい分析を行い、他市の取組事例も参考にしながら、効果的な取り組みを見極めていくことが必要だと考えています。

竹中 国保連合会に期待する事業などがございますか。

中村市長 医療費適正化については、本市のみならず、全国的な課題であると認識しています。

国保連合会にはKDBシステムやFOCUSシステムといったさまざまな医療費分析のためのツールを整備いただいています。国保被保険者の健康保持・増進のために、これらの分析をどのように活用し、どのような取り組みを行っていけばよいか、手助けとなるような事業があればうれしいです。

とにかく動き続ける！

竹中 ありがとうございます。最後に市長の趣味や健康法をお聞かせください。

中村市長 私は中学、高校と野球をしており、浜田高校の硬式野球部の出身です。

竹中 名門野球部ですね。甲子園にもいかれたのでは。

中村市長 1学年下から3年連続で甲子園に出場しています。2学年下には現ソフトバンク



ホークスの和田投手がいました。1年生なのでバッティングピッチャーをしてもらいましたが、球のキレは良かったですね。

去年は1試合しか出られませんでした。たまに市役所の野球部にも入っています。たまたまゴルフもします。振ることは何でもやります。

また、5歳から中学3年生までは空手もやっていました。中学時代は夕方まで野球をやった後、空手の道場へ行って、9時頃に家に帰るような生活をしていました。

体力的にハードな青少年時代を過ごしたからか、普段から負荷のかかる運動をしている方が調子が良いんです。今でも1キロのバットで毎日素振りをしています。

今は動き続けることが自分の健康面にとっても良いし、仕事の面においても大事なことだと思っています。



令和3年5月に開庁した江津市役所新庁舎



江津市PRキャラクター
小麻呂くん♡よさみ姫



脱炭素にも積極的に取り組んでいます(浅利海岸の風力発電)

令和4年度 国調整交付金および県繰入金による 特別交付金の確定状況について

島根県健康福祉部健康推進課

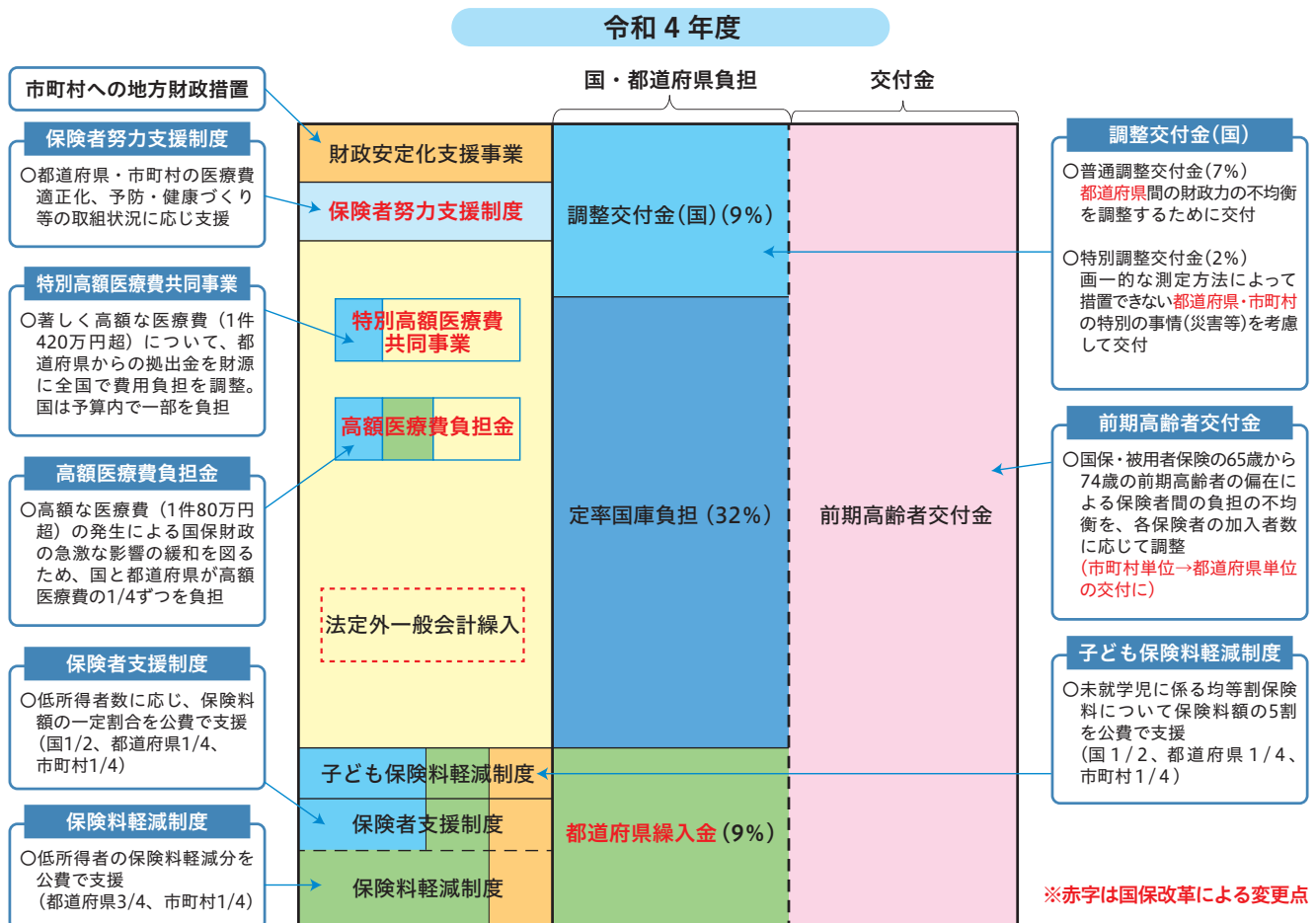
令和4年度の国民健康保険調整交付金（財政調整交付金、後期高齢者医療費支援金財政調整交付金および介護納付金財政調整交付金。以下「国調整交付金」という。）と、都道府県繰入金（以下「県繰入金」という。）による保険給付費等交付金（特別交付金）の概要と確定状況について、とりまとめましたのでお知らせします。

国保財政の概要

平成16年度以前の国保財政は、保険給付費等総額の50%を療養の給付等の実績に対する定率負担である療給等負担金と国調整交付金による国庫負担で、残る50%を保険料（税）（以下「保険料」という。）で賄っていました。

しかしながら、市町村国保の財政運営は厳しく、保険者間の財政力に不均衡が生じていることから、平成17年度には市町村国保の安定的運営を目的とした県調整交付金、平成20年度からは前期高齢者（65歳から74歳）の偏在による保険者間の医療費格差を是正するための前期高齢者交付金が創設される等、財政調整の仕組み

図1 国保財政のイメージ



が導入されてきました。

さらに、平成30年度施行の国保法改正により、財政運営の主体が都道府県となったことに伴い、県調整交付金は廃止され、国から都道府県に対して交付される国調整交付金や県繰入金等を財源の一部として、都道府県から市町村に対しては保険給付費等交付金が交付されています。

また、保険料で賄う部分に対しても、高額医療費に係る市町村負担の平準化や、保険料軽減に伴う収入の減少に対する補填などを目的とした各種の財政支援が行われています。

このように厳しい財政状況を受け、国保財政の仕組みは大きく変動してきた経緯があります。

令和4年度における財源構成イメージは、図1のとおりです。

令和4年度の国調整交付金の概要

国調整交付金は、昭和33年に定率国庫負担のみでは解消できない市町村間の財政力の不均衡を調整するために設けられた制度です。住民所得、家族構成、産業構造等により、被保険者の保険料負担

表1

☆普通調整交付金（算定政令第4条第2項）

都道府県の国保財政力を一定の基準によって測定し、一定基準以下の都道府県に対して、その程度に応じて国の予算の範囲内で交付

☆特別調整交付金（算定政令第4条第3項）

画一的な財政力の算定方法によっては措置できない特別の事情がある場合に、それらの事情を考慮して交付

算定省令第6条

- 1号イ…災害等により保険料（税）を減免
- 1号ロ…非自発的失業者に係る保険料（税）を軽減
- 1号ハ…生活困窮者等の一部負担金を減免
- 1号ニ…災害等により一部負担金を減免
- 1号ホ…流行病、災害による療養給付費等が多額
- 1号ヘ…地域的特殊疾病に係る療養給付費等が多額
- 1号ト…原爆被爆者に係る療養給付費等が多額
- 1号チ…原爆対象被爆者に係る療養給付費等が多額
- 1号リ…療養担当手当に係る額
- 1号ヌ…特別療養給付に係る額
- 1号ル…へき地直営診療所
- 1号ヲ…その他特別の事情（◇市町村の特別事情）

附則第7条第2項…結核性疾患及び精神病に係る療養給付費等が多額
◇1号ヲ「その他特別の事情」の内訳

（各年度の通知で規定、令和4年度の場合）

1. エイズ予防に関する知識の普及啓発の実施
2. 直営診療施設の運営に係る特別に要した費用があること
3. 保健事業に関する費用があること
4. 離職者に係る保険料（税）の減免に要した費用が多額であること
5. 非自発的失業者の保険料（税）軽減措置による財政負担が多額であること
6. 特別事情による財政負担増加等があること
(1)令和4年度において、やむを得ないと認められる特別の事情により予測を大幅に上回る財政負担の増加があり、健全財政の維持に支障が生ずること
(2)保険者努力支援制度の評価指標に基づき、被保険者の健康の保持増進、医療の効率的な提供の推進その他医療に要する費用の適正化等に係る取組を実施したこと
(3)特別な事情とみなされるもの
①後発医薬品の普及促進に要した費用があること
②保険料（税）におけるマルチペイメントネットワークを活用した口座振替推進に要した費用があること
③保険料（税）の特別徴収と口座振替の選択制実施に要した費用があること
④非自発的失業者の保険料（税）軽減措置に係るシステム改修等に要した費用があること
⑤被扶養者であった者の保険料（税）の減免措置及び減免期間の見直しに要した費用があること
⑥臓器提供の意思表示に係る被保険者証等の様式変更等に要した費用があること
⑦医療機関における適正受診に係る普及啓発に要した費用があること
⑧退職者医療制度の廃止に伴う財政影響が多額であること
⑨制度改正等によるシステム改修等に要した費用があること
ア 外来診療における高額療養費の現物給付化に伴う改修等
イ 特定世帯及び特定継続世帯の取扱い変更に伴う改修
ウ 保険料（税）に係る延滞金の取扱い変更に伴う改修
エ 低所得者に係る保険料（税）軽減及び保険者支援の拡充に伴う改修等

- オ 保険料（税）の賦課（課税）限度額の見直しに伴う改修等
- カ 70歳から74歳までの者の一部負担金の取扱いの見直しに伴う改修等
- キ 高額療養費及び高額介護合算療養費の見直しに伴う改修等
- ク 70歳以上の高額療養費の見直しに伴う改修費（平成29年8月実施分）
- ケ 70歳以上の高額療養費の見直しに伴う改修費（平成30年8月実施分）
- コ 個人所得課税の見直しを踏まえた保険料（税）等の見直しに伴う改修等
- サ 未就学児の被保険者均等割軽減の導入に伴う改修等
- シ 高齢受給者証等の様式中、性別欄を削除する措置を講じた事に伴う改修等
- ス 未就学児の均等割保険料軽減措置の導入に伴う国保事業報告システムの改修

- ⑩国民健康保険の財政負担となる影響額等があること
- ⑪東日本大震災による財政負担増があること
- ⑫柔道整復師の施術の療養費の適正化への取組に要した費用があること
- ⑬住民基本台帳法等の改正に伴う外国人被保険者に対する国民健康保険制度の周知及び保険料（税）収納対策の実施に要した費用があること
- ⑭海外療養費及び海外出産に係る出産育児一時金の不正請求対策等に要した費用があること
- ⑮国保データベース（KDB）システム等を活用したデータ作成に要した費用があること
- ⑯保険医療機関の診療報酬の不正請求に伴う医療給付費の財政負担増があること
- ⑰未就学児に係る医療費負担が多いことによる財政影響があること
- ⑱第三者行為による被害に係る求償事務の取組強化に要した費用があること
- ⑲国民健康保険の被保険者資格確認事務に要した経費があること
- ⑳市町村事務処理標準システムをクラウド構成（DBサーバも仮想化）で導入するために要した費用があること
- ㉑市町村事務処理標準システムを導入するために要した費用があること
- ㉒マイナンバーカードの取得促進及びマイナンバーカードの健康保険証利用申込みの支援事業に要した費用があること
- ㉓新型コロナウイルス感染症による財政負担増があること
- ㉔制度改正に伴う市町村の国保事務の円滑な施行に資するため、施行準備に伴う財政負担増等があること（交付要件6.（3）、①～③を除く）

算定省令第6条第2号（都道府県の特別事情）

1. 20歳未満の被保険者が多いこと等による財政影響があること
2. 制度改正等によるシステム改修に要した費用があること
3. 国民健康保険の財政負担となる影響額等があること
4. 都道府県が行う保健事業に関する費用があること
5. 保険料の水準の著しい上昇の抑制その他国民健康保険事業の健全な運営の確保を図るため必要があること（追加激変緩和措置）
6. 都道府県内の市町村が、特別調整交付金交付基準のうち、国民健康保険の保険者として高い意識を有し、適正かつ健全な事業運営に積極的に取り組んでいること等の発展的解消に伴う経過措置の交付対象保険者に該当していること

能力には市町村間において格差が生じていたことが背景にあります。

平成29年度までは市町村の財政力の不均衡調整としての調整交付金でしたが、前述のとおり平成30年度施行の国保法改正により、財政運営の主体が都道府県となったことに伴い、都道府県間の財政力の不均衡を調整するための普通調整交付金と、画一的算定では措置できない特別の事情に対して交付する特別調整交付金に大別されています。その構成は表1のとおりです。

本県の令和4年度確定額は対前年度比1.54%減の48億7374万円となりました。その内訳は表2のとおりです。

普通調整交付金

普通調整交付金は、医療分と後期高齢者支援分および介護分とに区分され、都道府県間における財政力の不均衡を調整するために国から交付されるものです。

令和4年度確定額は、対前年度比1.96%増の37億5841万円でした。この交付金の算定方法の概略は図2のとおりです。

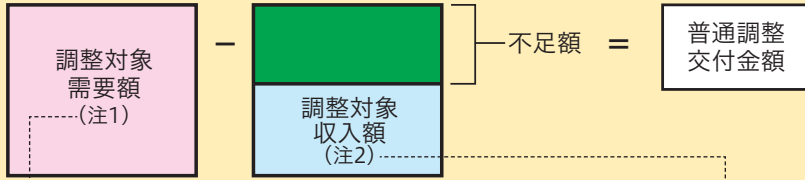
表2 令和4年度 調整交付金内訳

普通調整交付金		令和3年度		令和4年度		対前年度比(%)・備考		
		市町村数	金額(千円)	市町村数	金額(千円)			
普通調整交付金		(県全体)	3,686,147	(県全体)	3,758,412	1.96		
特別調整交付金(市町村向け)	1号イ 災害等により保険料(税)を減免	0	0	0	0			
	1号ロ 非自発的失業者の保険料(税)軽減	15	13,989	15	8,748	▲37.47		
	1号ル ヘき地直営診療所	10	146,449	10	144,269	▲1.49		
	小計			160,438		153,017	▲4.63	
	1号ヲ その他特別の事情	エイズ予防に関する知識の普及啓発	2	30	2	18		
		直営診療施設の運営	3	4,001	3	6,192		
		保健事業に関する費用	5	38,471	5	40,718		
		離職者に係る保険料(税)の減免	1	6,183	1	5,836		
		非自発的失業者の保険料(税)軽減措置による財政負担	17	4,979	13	2,568		
		経営努力分・保険者努力支援分	19	68,451	19	70,730		
		特別な事情	後発医薬品の普及促進	19	9,283	19	9,394	
			特別徴収・口座振替選択抑制実施	2	36	2	41	
			被扶養者であった者の減免措置	13	7,599	12	11,778	
			臓器提供意思表示に係る様式変更	1	30	1	24	
			適正受診に係る普及啓発	1	190	1	206	
			制度改正等によるシステム改修等	12	21,513	19	20,462	
			国保の財政負担となる影響額等	0	0	1	1,200	
			東日本大震災による財政負担増	2	171	2	23	
	KDBシステム等を活用したデータ作成費	19	2,230	19	2,230			
	市町村事務処理標準システムのクラウド構成	3	16,037	6	41,551			
市町村事務処理標準システムの導入	3	256,354	6	244,094				
マイナンバーカード取得促進	2	25	0	0				
新型コロナウイルス感染症	14	62,726	13	31,397				
小計			376,194		362,400			
1号ヲ計			498,309		488,462	▲1.98		
附則 結核、精神に係る医療費が多額		18	325,893	16	290,306	▲10.92		
特別調整交付金(市町村向け)計			984,640		931,785	▲5.37		
特別調整交付金(都道府県向け)	20歳未満の被保険者が多いこと等による財政影響		38,498		39,816			
	制度改正によるシステム改修に要した費用		0		165			
	国民健康保険の財政負担		39,033		0			
	都道府県が行う保健事業		24,982		26,487			
	追加激変緩和措置		28,540		19,306			
経営努力分		77,000		49,500				
特別調整交付金(都道府県向け)計			208,053		135,274	▲34.98		
特例調整交付金(暫定措置)		(県全体)	71,348	(県全体)	48,264			
調整交付金合計			4,950,188		4,873,735	▲1.54		

図2 普通調整交付金の算定方法

測定基準^(※)を用いて、都道府県の財政需要（調整対象需要額）及び財政収入（調整対象収入額）を算定し、調整対象需要額が調整対象収入額を超える都道府県に対して、その超える額を基準として交付される。

(※) 測定基準：都道府県の財政力の測定を合理的な算定基準を用いて行う画一的測定基準



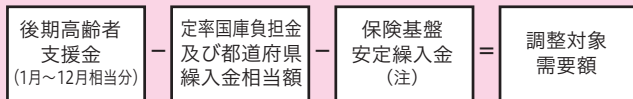
(注1) 調整対象需要額

医療分の調整対象需要額の範囲

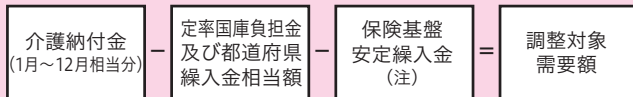


※都道府県内の市町村がホ～ヌ、ヲ及び附則（算定省令第4条第1項第1号イに掲げる費用の額を基礎として算出した額）に該当することにより都道府県に交付される特別調整交付金は、普通調整交付金の算定において調整対象需要額から控除される。

後期高齢者支援分の調整対象需要額の範囲



介護分の調整対象需要額の範囲



(注) 平成15年から平成26年度までは、保険者支援分を含む。
(平成27年度から恒久化)

(注2) 調整対象収入額（医療分）の算定方法

療養の給付等、後期高齢者支援金および介護納付金に対応して、都道府県が確保すべき理論上の保険料額であり、その算定は応益保険料と応能保険料に分けられる。

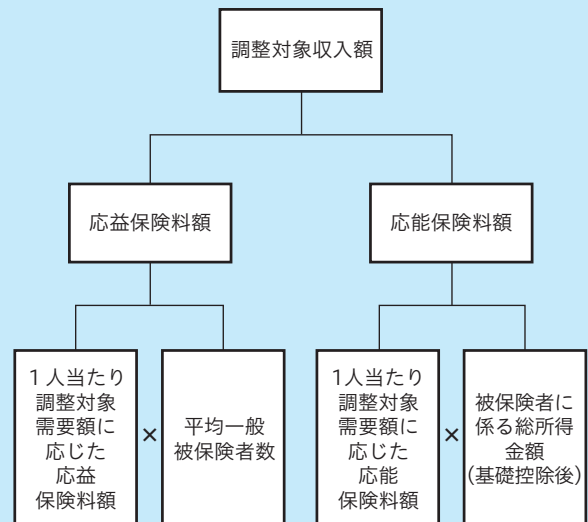


表3 令和4年度 特別交付金（県2号繰入金分）交付状況

交付対象事業		令和3年度		令和4年度		対前年度比(%)・備考
		市町村数	金額(千円)	市町村数	金額(千円)	
適医療費	医療費適正化特別対策事業	19	98,245	19	96,949	▲1.32
	医療費通知の実施	19	19,830	19	19,892	0.31
	後発医薬品の普及促進の実施	18	1,762	18	1,483	▲15.83
向上	収納率の確保・向上	18	58,000	19	61,000	5.17
	収納率向上特別対策事業	19	55,485	19	53,705	▲3.21
	滞納者に対するきめ細かな対応	5	6,695	5	6,813	1.76
保健事業	保健事業（特定健診実施率向上）	13	29,800	17	45,200	51.68
	保健事業（特定保健指導実施率向上）	10	13,750	13	14,350	4.36
	保健事業（特定健診受診率・特定保健指導実施率向上特別対策事業）※令和4年度新設	-	-	9	7,710	-
国民健康保険制度の運営、推進		12	5,612	13	5,699	1.55
その他特別な事情によるもの		19	370,494	19	327,434	年度により内容が異なる
特別交付金（県2号繰入金分）交付金額合計			659,673		640,235	▲2.95

特別調整交付金

一方、特別調整交付金は、普通調整交付金によっては措置できない、特別の事情がある都道府県および市町村に対して「国民健康保険の調整交付金の交付額の算定に関する省令」（以下「算定省令」という。）

で定めるところにより交付されるもので、保険料の減免額や療養の給付等の額が調整対象需要額等に對して一定割合を超えたときや、経営努力が顕著であるなどの特別な事情にに応じて交付されます。

市町村向け項目の令和4年度確定額は、対前年度比5・37%減の9億3178万円でした。

令和4年度県繰入金の概要

都道府県は、国民健康保険法第72条の2の規定により、都道府県等が行う国民健康保険の財政の安定化を図るとともに当該都道府県内の市町村の財政の状況その他の事情に応じた財政の調整を行うため、保険給付費の9%部分を県一般会計から県国民健康保険特別会計に繰り入れなければならずないとされています。この繰入金は、保険給付費等交付金（普通交

付金）の交付等に活用される部分

（6%相当分）と、県内の市町村の特殊な事情に応じたきめ細かい調整等のために活用される部分（3%相当分）に大別されます（以下、前者を「1号繰入金」、後者を「2号繰入金」と呼びます。）。

1号繰入金

1号繰入金は、保険給付費を賄うため県から市町村へ交付する保険給付費等交付金（普通交付金）の財源として活用されます。

2号繰入金

2号繰入金は、県内の市町村の実情に応じたきめ細かい調整の他、市町村が実施する医療費適正化や取納率向上に向けた取組等に対する財政的支援のため、対象となる事業や経費を定めて、保険給付費等交付金（特別交付金）として各市町村に交付しています。

令和4年度確定額は、対前年度比2・95%減の6億4024万円となりました。

令和4年度における交付対象事業ごとの交付実績は、表3のとおりです。

おわりに

平成30年4月に国民健康保険法が改正され、都道府県が財政運営の責任主体として保険者に加わり、市町村とともに国民健康保険の運営を担うようになり6年目を迎えました。

国民健康保険の都道府県単位化に伴い、令和5年度までの6年間を対象期間として策定した「島根県国民健康保険運営方針」では、県全体として「安定的な財政運営」および「効率的な事業運営」の確保を基本理念に掲げているところですが、これまで、皆さまのご協力のもと円滑な運営ができたものと考えております。

本県としては、今後とも関係の皆さまと連携しながら安定的な財政運営が実現できるよう努めてまいりますので、引き続き適正な事務処理についてご協力いただきますようお願いいたします。

制度の普及・医療費の抑制・健康づくり等をサポートします

健診結果の通知用ツールとしてご利用ください

特定健診・注目すべき3つのポイント



あなたの健診結果は
いかがでしたか？
HE320790
A4判／表紙共6頁
巻き三つ折
カラー
定価70円

特定健診 あなたの結果は
いかがでしたか？



HE441170
A4判／表紙共4頁
カラー
定価45円

Support Your Healthcare and Lifestyle
健診結果の読み方・
生かし方



HE320780
監修／
順天堂大学客員教授
奈良信雄
BEATRIX POTTER™
© Frederick Warne & Co., 2022
A4判／表紙共8頁
カラー
定価80円

保険証カードケース

ジェネリック
希望カード付き
保険証ケース TB013070



サイズ:60mm×98mm
素材:PP 0.2mm
定価40円

お問い合わせ・ご注文は電話またはFAXで



〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番21号 ホーククレセント第2ビル5F
電話 (06)6303-1021 (代表) FAX(06)6303-1009

フリーダイヤル 0120-102524 ●ホームページアドレス ● <http://www.tkhs.co.jp/>

この「こくほ随想」のこれまでの執筆者は著名な方ばかり。力不足ではありますが、貴重な機会をいただいたことに感謝します。第1回は、令和5年度のはじまりにあたり、自己紹介を含めて、私にとって思い出深い健康日本21に関連したことを述べます。

健康日本21は、2000年度(平成12年度)、第3次国民健康づくり運動として開始され、2013年度からは、第二次となり、今年度は新しい計画策定の年です。新しい計画や政策には、目新しいコンセプトを入れること(「目玉」)が求められます。2000年度の健康日本21は、健康寿命の延伸を目的に『目標管理

型』、すなわち、指標とその目標値を設定することが目玉でした。第二次では社会疫学の考え方に基づく『健康格差の縮小』が、そして、第三次では『ライフコース』が目玉になるようです。

2000年度の健康日本21の策定にあたり、私は厚生労働省(当時厚生省)の「健康日本21計画の基本概念と推進手段に関する研究」の研究班に協力研究者として参加しました。当時、大学院を出たばかりの私は、国立医療・病院管理研究所(現国立保健医療科学院)で、当時の長谷川敏彦部長(医療政策研究部)のもと、健康日本21の基本概念と方向性について検討していたのです。

私のミッションは、健康づくりの国際的動向を把握することで、その一環として、アテネで開催された「健康都市に関する国際会議」に参加しました。その会議で配布されていた『The Solid Facts』という社会学のエビデンスをまとめた小冊子がつきかけで、社会学が私の専門分野になりました。

残念ながら、社会学の考え方は、健康日本21の中には取り入れられず、目玉は、米国の Healthy People を参考にした『目標管理型』でした。2000年当時、日本では政策に取り入れられるほどには社会学の知見(エビデンス)は多くなく、その知名度も低かったです。その後、日本でも社会学の研究が進み、多くの知見が蓄積され、2013年度からの第二次で、社会学の考え方が取り入れられました。

そして、第三次で注目されているのが『ライフコース』です。ライフコースは、「胎児期、小児期、思春期、青年期、そしてその後の成人期における物理的また社会的な曝露についての、その後の健康や疾病リスクへの長期的な影響に関する研究」というライフコース疫学をもとにしています。代表的なものは、出生時の体重(つまり、胎児期の栄養状態)が成人後の糖尿病等の生活習慣病に関係するという『成人病胎児期起源仮説』です。

後出しですが、2000年当時、

健康日本21の思い出

連載と令和5年度のはじまりにあたり



福田 吉治
ふくだ よしはる

出身地 大分県
帝京大学大学院 公衆衛生学
研究科研究科長 教授
帝京大学産業環境保健学
センター センター長

【略歴】

平成3年熊本大学医学部卒業。平成10年熊本大学大学院医学研究科修了(社会医学専攻)。
国立医療・病院管理研究所(医療政策研究部)、東京医科歯科大学医学部(公衆衛生学講座)、国立保健医療科学院(疫学部)を経て、平成22年に山口大学医学部地域医療学講座教授に就任。平成27年から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、平成30年には同研究科長。

【主な著書】

「ナッジを応用した健康づくりガイドブック」共著
2023年 帝京大学大学院公衆衛生学研究科
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)からの教訓—これまでの検証と今後への提言」
共著 2021年 大修館書店 「健康行動理論による研究と実践」共著 2019年 医学書院 他論文多数

【学会・委員】

国民健康保険中央会 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会
国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会
委員(東京都・埼玉県)など

私はすでにライフコースに注目していました。アテネで手にした『The Solid Facts』の中の『Early Life』の章に、小児期の環境等の重要性が指摘されていたのです。そこに引用されていたのが、出生体重と将来の慢性疾患の関係を指摘したBarkerらの論文(1989年発表)でした。1997年に出版されたKuhらによる『A Life Course Approach to Chronic Disease Epidemiology』という本も私の手元にありました。

健康日本21から20数年、時代が私に追いついた。というのは言い訳で、私自身もライフコースの考え方や重要性を十分に理解できず、研究班の報告書には、各年代別の課題というところで『ライフステージ』という言葉で、その内容を盛り込むにとどまりました。当時作成した図は、今も健康日本21のHPで参照できますし(<https://www.kenkonippon21.gr.jp/kenkonippon21/about/souron/index.html>より)、原画は私の机の引き出しにあります。

特筆すべきは、2000年にはヨーロッパの政策でライフコースが注目されていたのに対して、日本で政策に取り入れたのは、遅れること20数年。医薬品などでの海外とのギャップはよく指摘されますが、海外との「政策ギャップ」にも注目しなければなりません。

国保費用額は590億2186万円

—被保険者数の減少を受け、対前年度比3%減—

令和4年度 島根県国民健康保険医療費

(令和4年3月～令和5年2月診療分)

(国保連合会速報値)

令和4年度の医療費について、本会での審査支払額が確定したため、速報値として公表する。集計対象は、令和4年3月から令和5年2月診療分まで。

令和4年度の費用額は約590億2186万円で、対前年同期比18億5071万円の減となった。1人当たり費用額としては依然として増加傾向にあるが、令和4年からいわゆる「団塊の世代」が年齢到達により後期高齢者へ移行し始めており、被保険者数が大幅に減少したことが影響したものと考えられる。

以降、対前年同期比で島根県全体の主だった特徴などを掲載する。

●平均被保険者数(図1、表2)

令和4年度の平均被保険者数は12万1429人で、対前年同期比で5646人の減(▲4.44%)となった。令和4年から団塊の世代が年齢到達により後期高齢者へ移行し始めているため、大幅な減少となった。

なお、令和4年度の退職被保険者は0人となり、対象者がいなくなった。

●レセプト件数(表1、2)

レセプト件数は233万5597件で、対前年同期比で5万6735件の減(▲2.37%)となった。

診療区分別にみると、入院が

2974件の減(▲6.84%)、入院外が3万5328件の減(▲2.84%)、歯科が6289件の減(▲2.47%)、調剤が1万2144件の減(▲1.43%)と、全ての区分で減少した。

●診療日数(表1)

診療日数は285万1051日で、対前年同期比で12万5530日の減(▲4.22%)となった。

診療区分別では、入院が4万1072日の減(▲5.59%)、入院外が6万3097日の減(▲3.46%)、歯科が2万1361日の減(▲5.12%)となった。

図2 費用額の推移(一般+退職)

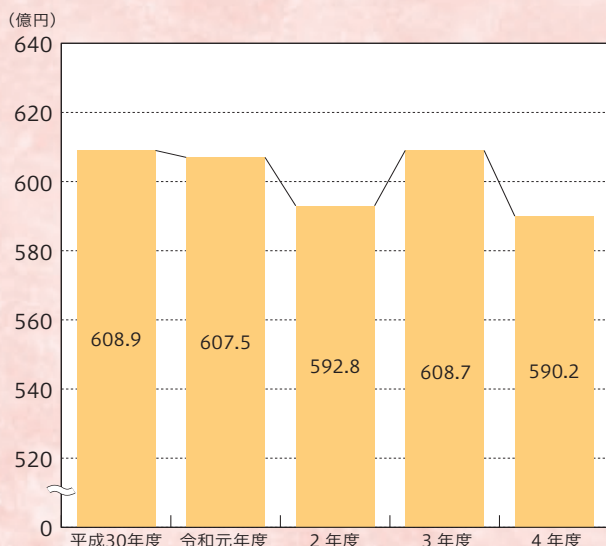
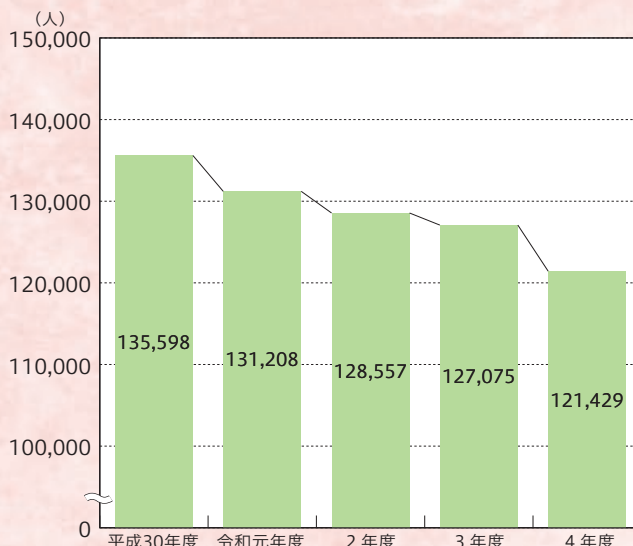


図1 平均被保険者数の推移(一般+退職)



●費用額 (図2、表1、2)

費用額は約590億2186万円で、対前年同期比で約18億5071万円の減(▲3.04%)となった。診療区分別では、入院が約10億3989万円の減(▲3.84%)、入院外が約3億6246万円の減(▲1.87%)、歯科が約1億1487万円の減(▲3.34%)、調剤は約3億3349万円の減(▲3.04%)と、レセプト件数と同様に全ての診療区分で減少した。

●1人当たり費用額 (図3、表1、3)

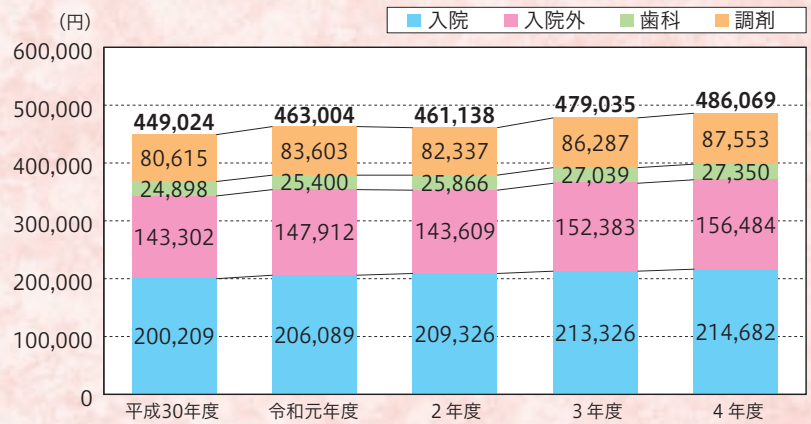
1人当たり費用額は48万6069円で、対前年同期比で7034円の増(1.47%)と、引き続き増加傾向にある。

●受診率 (表1、3)

受診率は1235.05%で、対前年同期比で19.79ポイントの増(1.63%)となった。

診療区分別では、入院が0.85

図3 1人当たり費用額の推移 (一般+退職)



ポイントの減(▲2.49%)、入院外が16.49ポイントの増(1.68%)、歯科が4.15ポイントの増(2.07%)となった。
 ※レセプト件数÷平均被保険者数を百分率で表したものである。1人当たりのレセプト件数として考えれば、令和4年度は1人当たり約12件のレセプト(調剤を除く)が発生したこととなる(100%≒1件/年)。

表1 国保医療費等の状況 (一般+退職)

	入院			入院外			医科 (入院+入院外)		
	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)
レセプト件数 (件)	43,464	40,490	▲ 6.84	1,245,910	1,210,582	▲ 2.84	1,289,374	1,251,072	▲ 2.97
診療日数 (日)	734,947	693,875	▲ 5.59	1,824,593	1,761,496	▲ 3.46	2,559,540	2,455,371	▲ 4.07
費用額 (千円)	27,108,036	26,068,143	▲ 3.84	19,363,823	19,001,362	▲ 1.87	46,471,859	45,069,505	▲ 3.02
1人当たり費用額 (円)	213,326	214,682	0.64	152,383	156,484	2.69	365,709	371,166	1.49
受診率 (%)	34.20	33.35	▲ 2.49	980.47	996.96	1.68	1,014.67	1,030.31	1.54
1件当たり日数 (日)	16.91	17.14	1.36	1.46	1.46	0.00	1.99	1.96	▲ 1.51
1日当たり費用額 (円)	36,884	37,569	1.86	10,613	10,787	1.64	18,156	18,355	1.10
1件当たり費用額 (円)	623,689	643,817	3.23	15,542	15,696	0.99	36,042	36,025	▲ 0.05

	歯科			調剤			合計		
	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)
レセプト件数 (件)	254,894	248,605	▲ 2.47	848,064	835,920	▲ 1.43	2,392,332	2,335,597	▲ 2.37
診療日数 (日)	417,041	395,680	▲ 5.12				2,976,581	2,851,051	▲ 4.22
費用額 (千円)	3,435,945	3,321,071	▲ 3.34	10,964,774	10,631,288	▲ 3.04	60,872,578	59,021,865	▲ 3.04
1人当たり費用額 (円)	27,039	27,350	1.15	86,287	87,553	1.47	479,035	486,069	1.47
受診率 (%)	200.59	204.74	2.07				1,215.26	1,235.05	1.63
1件当たり日数 (日)	1.64	1.59	▲ 3.05				1.93	1.90	▲ 1.55
1日当たり費用額 (円)	8,239	8,393	1.87				20,451	20,702	1.23
1件当たり費用額 (円)	13,480	13,359	▲ 0.90	12,929	12,718	▲ 1.63	25,445	25,271	▲ 0.68

● **1件当たり日数(表1)**

1件当たり日数は1・90日で、対前年同期比で0・03日の減(▲1・55%)であった。

診療区分別では、入院が0・23日の増(1・36%)、歯科が0・05日の減(▲3・05%)となった。なお、入院外は増減がなかった。

● **1日当たり費用額(表1)**

1日当たり費用額は2万702円で、対前年同期比で251円の増(1・23%)となった。

診療区分別にみると、入院が685円の増(1・86%)、入院外が174円の増(1・64%)、歯科が154円の増(1・87%)となった。

● **1件当たり費用額(表1、3)**

1件当たり費用額は2万5271円で、対前年同期比で174円の減(▲0・68%)となった。

診療区分別にみると、入院が2万128円の増(3・23%)、入院外が154円の増(0・99%)、歯科が121円の減(▲0・90%)、調剤が211円の減(▲1・63%)となった。

表2 保険者別平均被保険者数・医療費等の状況(一般+退職) (レセプト件数および費用額は医科・歯科・調剤の計)

保険者名	被保険者数(人)			レセプト件数(件)			費用額(千円 [※])		
	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)
松江市	34,108	32,856	▲3.67	648,865	638,269	▲1.63	15,726,563	15,301,380	▲2.70
浜田市	9,807	9,194	▲6.25	199,886	191,980	▲3.96	5,107,816	4,859,033	▲4.87
出雲市	30,626	29,482	▲3.74	584,319	577,213	▲1.22	14,358,638	14,151,047	▲1.45
益田市	9,350	8,874	▲5.09	190,869	184,774	▲3.19	4,310,646	3,983,180	▲7.60
大田市	7,005	6,712	▲4.18	134,057	131,559	▲1.86	3,457,206	3,462,955	0.17
安来市	7,369	6,877	▲6.68	128,137	123,223	▲3.83	3,677,163	3,434,628	▲6.60
江津市	4,483	4,372	▲2.48	87,052	83,985	▲3.52	2,758,141	2,582,997	▲6.35
雲南市	7,145	6,758	▲5.42	136,077	129,405	▲4.90	3,599,804	3,400,908	▲5.53
奥出雲町	2,534	2,374	▲6.31	48,190	46,454	▲3.60	1,237,270	1,275,697	3.11
飯南町	956	920	▲3.77	17,457	16,633	▲4.72	502,147	498,252	▲0.78
川本町	652	626	▲3.99	11,126	11,269	1.29	384,870	390,773	1.53
美郷町	953	883	▲7.35	17,622	16,922	▲3.97	507,603	554,315	9.20
邑南町	2,409	2,274	▲5.60	40,188	38,879	▲3.26	1,043,833	973,455	▲6.74
津和野町	1,671	1,561	▲6.58	35,761	34,692	▲2.99	916,410	854,000	▲6.81
吉賀町	1,298	1,217	▲6.24	26,310	24,879	▲5.44	643,548	611,406	▲4.99
海士町	554	538	▲2.89	5,890	5,780	▲1.87	225,086	259,687	15.37
西ノ島町	752	720	▲4.26	10,668	10,177	▲4.60	367,318	339,555	▲7.56
知夫村	203	197	▲2.96	2,177	2,129	▲2.20	75,924	79,499	4.71
隠岐の島町	3,295	3,127	▲5.10	45,904	44,888	▲2.21	1,598,682	1,603,243	0.29
市町村計	125,170	119,562	▲4.48	2,370,555	2,313,110	▲2.42	60,498,669	58,616,010	▲3.11
医師国保	1,905	1,867	▲1.99	21,777	22,487	3.26	373,909	405,855	8.54
県合計	127,075	121,429	▲4.44	2,392,332	2,335,597	▲2.37	60,872,578	59,021,865	▲3.04

※千円未満四捨五入

表3 保険者別医療費諸率の状況(一般+退職)

(医科・歯科・調剤の計)

保険者名	1人当たり費用額(円)			受診率* (%)			1件当たり費用額(円)		
	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)	令和3年度	令和4年度	伸び率(%)
松江市	461,077	465,711	1.01	1,253.00	1,266.67	1.09	24,237	23,973	▲1.09
浜田市	520,855	528,530	1.47	1,305.76	1,334.29	2.18	25,554	25,310	▲0.95
出雲市	468,840	479,988	2.38	1,205.81	1,233.63	2.31	24,573	24,516	▲0.23
益田市	461,052	448,860	▲2.64	1,228.76	1,255.80	2.20	22,584	21,557	▲4.55
大田市	493,516	515,903	4.54	1,240.67	1,266.01	2.04	25,789	26,322	2.07
安来市	499,027	499,419	0.08	1,181.71	1,199.24	1.48	28,697	27,873	▲2.87
江津市	615,222	590,737	▲3.98	1,237.96	1,226.42	▲0.93	31,684	30,755	▲2.93
雲南市	503,846	503,261	▲0.12	1,271.62	1,273.24	0.13	26,454	26,281	▲0.65
奥出雲町	488,299	537,475	10.07	1,164.91	1,198.78	2.91	25,675	27,462	6.96
飯南町	525,395	541,382	3.04	1,184.73	1,170.56	▲1.20	28,765	29,956	4.14
川本町	590,594	624,404	5.72	1,079.24	1,121.22	3.89	34,592	34,677	0.25
美郷町	532,404	627,941	17.94	1,317.57	1,352.14	2.62	28,805	32,757	13.72
邑南町	433,275	428,050	▲1.21	1,144.17	1,173.61	2.57	25,974	25,038	▲3.60
津和野町	548,392	547,261	▲0.21	1,258.77	1,309.90	4.06	25,626	24,617	▲3.94
吉賀町	495,799	502,353	1.32	1,187.67	1,198.69	0.93	24,460	24,575	0.47
海士町	406,598	482,914	18.77	962.82	958.81	▲0.42	38,215	44,929	17.57
西ノ島町	488,725	471,877	▲3.45	942.55	926.37	▲1.72	34,432	33,365	▲3.10
知夫村	374,314	404,575	8.08	900.74	894.15	▲0.73	34,875	37,341	7.07
隠岐の島町	485,123	512,764	5.70	932.20	954.75	2.42	34,827	35,717	2.56
市町村計	483,338	490,264	1.43	1,221.84	1,241.58	1.62	25,521	25,341	▲0.71
医師国保	196,311	217,404	10.74	782.97	816.36	4.26	17,170	18,048	5.11
県合計	479,035	486,069	1.47	1,215.26	1,235.05	1.63	25,445	25,271	▲0.68

※受診率の算出には調剤レセプト件数を含めていない

受診率向上の手法・保険者努力支援制度の対策をご提案いたします

キャンサースキャンでできること

国保連合会と共同で、未受診者対策を行っています

POINT 1 対象者選定



誰に何を送るべきかを
人工知能で解析する
※特許取得(特許第6548243号)

POINT 2 送り分け



特性に合わせた受診勧奨資材
(マーケティング技術を
駆使したメッセージ)

POINT 3 効果検証



効果検証して
次につなげる



株式会社キャンサースキャン info@cancerscan.jp
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8五反田PLACE 2F

▼お気軽にご相談ください

☎03-6420-3390

図4 1人当たり費用額（一般+退職）
（令和4年3月～令和5年2月診療分）

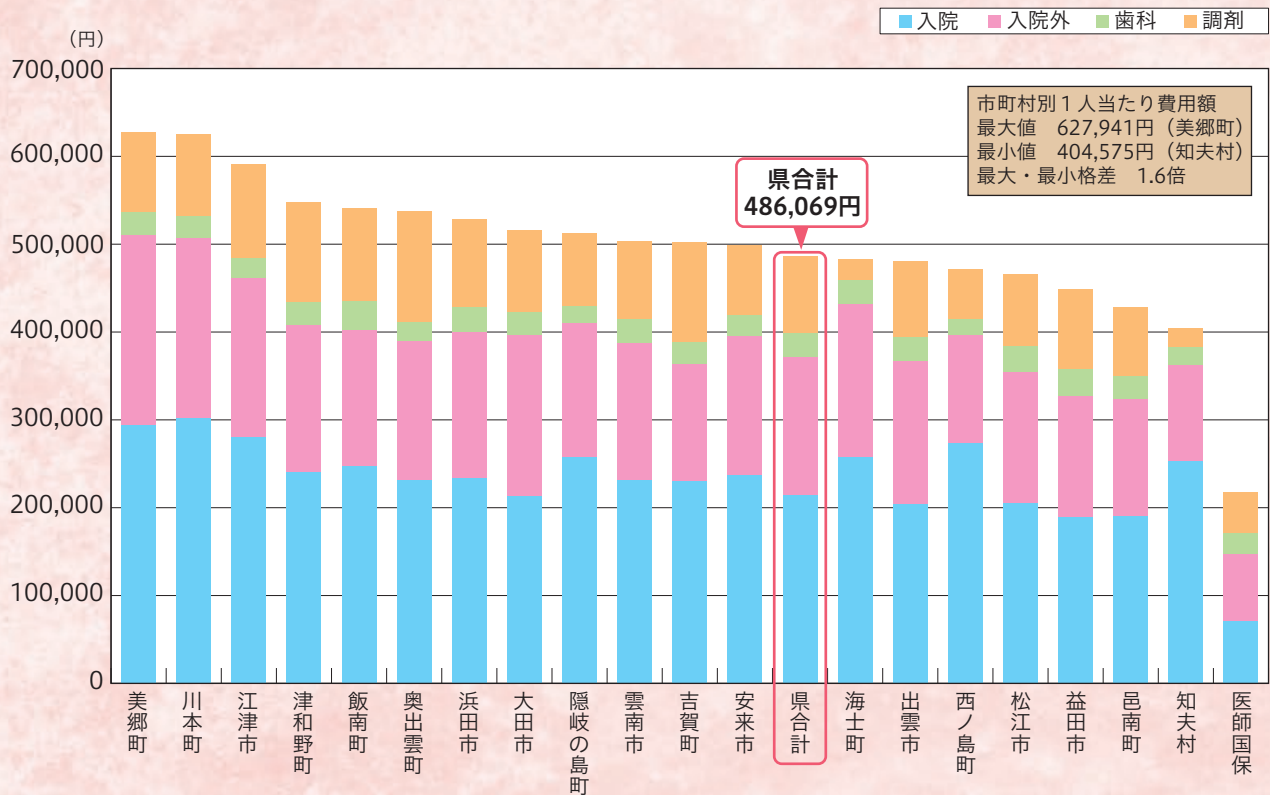


図5 1人当たり費用額の診療区分別内訳【県合計との差】（一般+退職）
（令和4年3月～令和5年2月診療分）

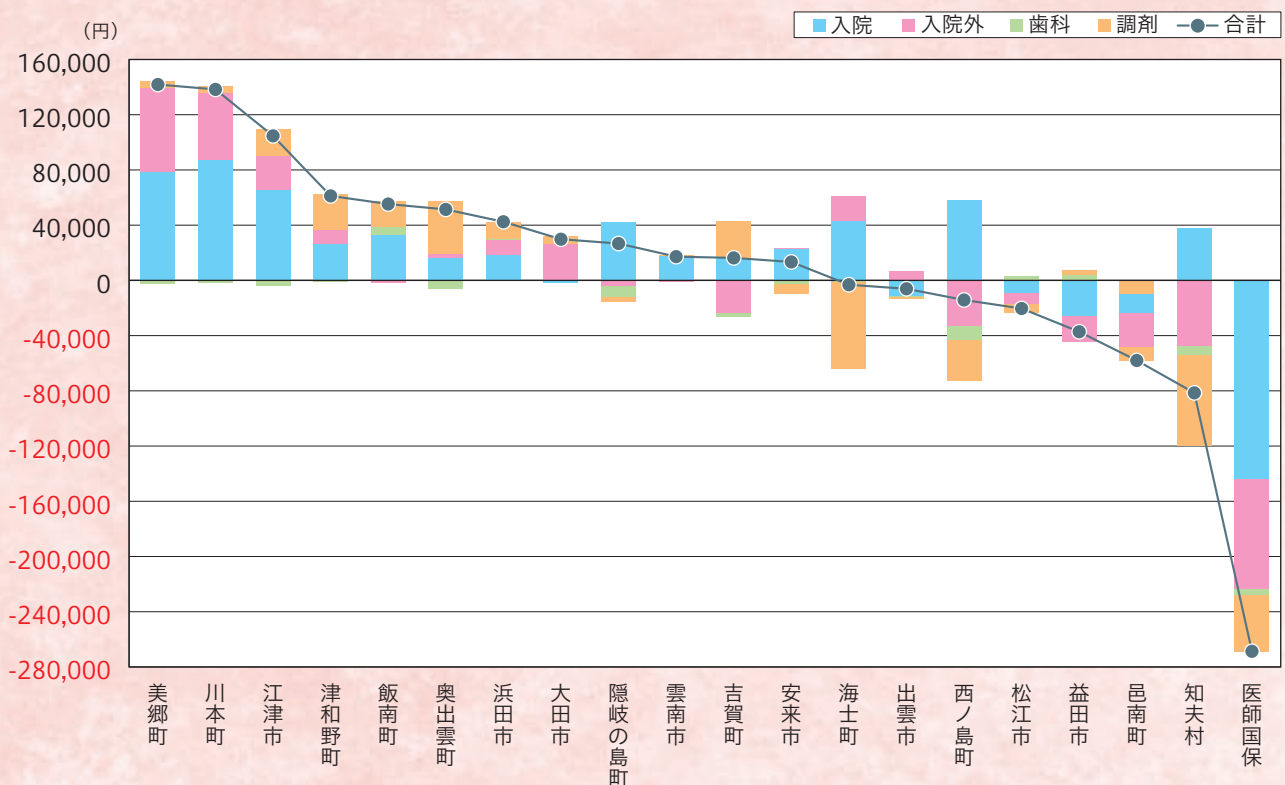


図6 保険者別1人当たり費用額（一般+退職）
（令和4年3月～令和5年2月診療分）

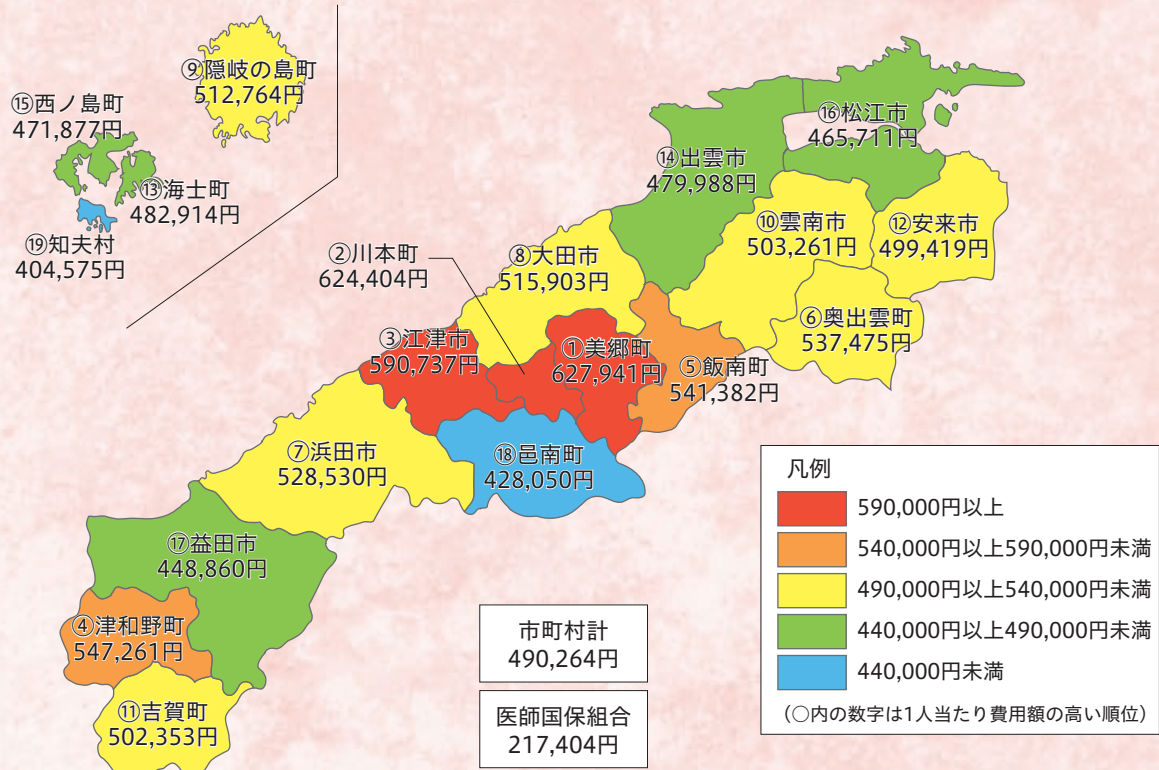
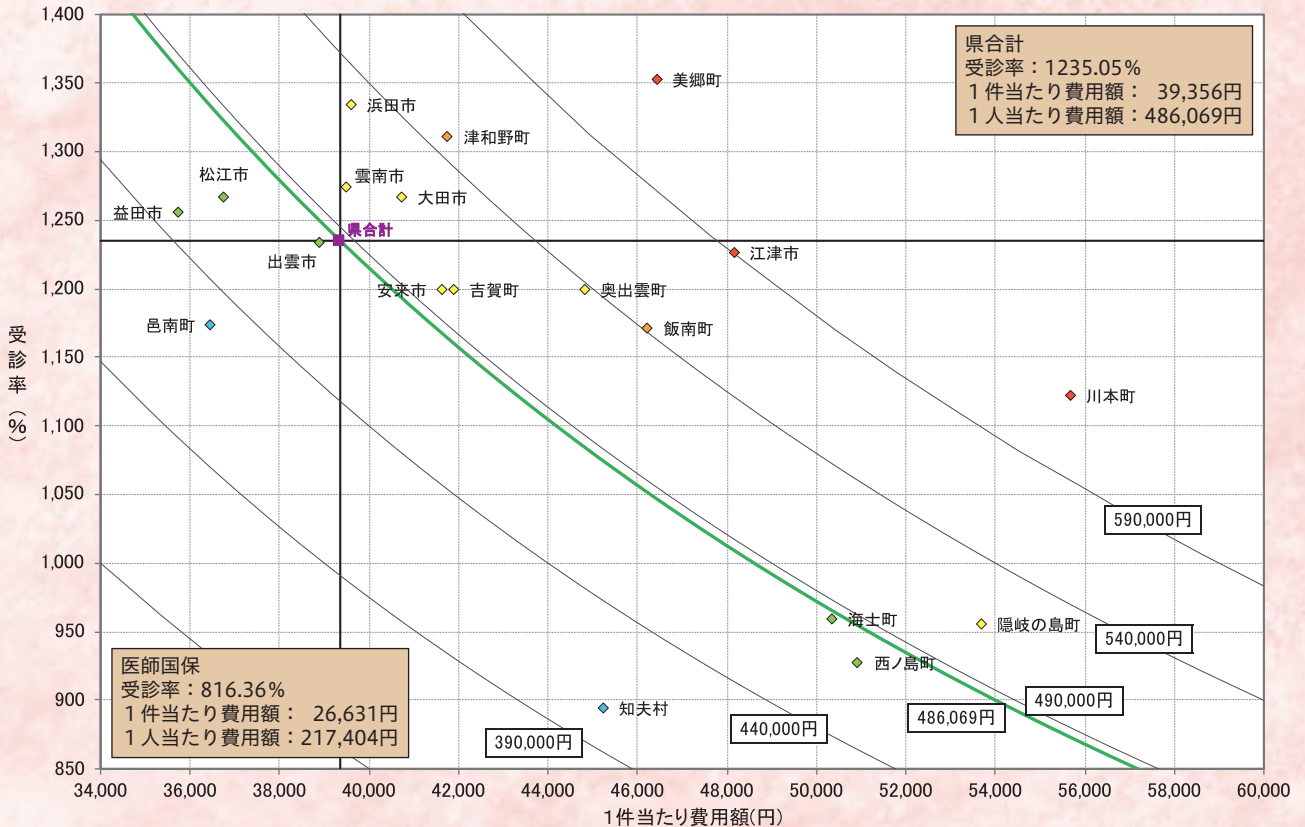


図7 1件当たり費用額と受診率の相関図
（令和4年3月～令和5年2月診療分）

（医科+歯科+調剤）

※受診率および1件当たり費用額の算出には調剤件数を含めていない
※曲線は1人当たり費用額を表す
※市町村ごとの配色は、図6の凡例に対応している



国保 ストリート

K O K U H O
S T R E E T



建設途中の山陰道



益田市 福祉環境部
保険課 副主任主事

ふくはら ともゆき
福原 智之

将来のために今できることを

生

まれも育ちも松江市の私ですが、益田市は終の棲家と呼べる場所です。現在、私が

住んでいる家は母方の実家であり、後継ぎに恵まなかった家を私が引き継ぐ形で祖父母の養子となったのが、今から10年ほど前。その頃から益田市に骨を埋める覚悟を持ってはいましたが、当時の私は役者を目指して上京しており、益田市に移り住むことは全く考えておらず、最終的に益田市に身を落ち着かせることになったとしても、それはもっと先の話で、第一の人生をやり終えたところになるだろうと考えていました。しかしながら、今から数年前に突然家が空くことになり、住むものがないければ家屋も荒れる一方だろうと思ひ、急遽益田市に引っ越してまいりました。

引っ越した当時はコロナウイルスの影響で職に就くことも困難でしたが、家の周りの整備をしながら求職活動を行い、益田市の会計年度任用職員を経て、一年前から保険課の職員として働いております。保険課の仕事どころか益田市のことさえ知識不足な私にとって、保険課での最初の一年は非常に目まぐるしい日々でした。右も左もわからぬ業務内容、窓口に来られる市民の方々とのやり取り、何もかもが初めてで、多くの人に助けられながらなんとか一年を乗り越え、業務に慣れてきたと思つたのも束の間、年度替わりで課内の担当が変わり、また今度は教えられるだけでなく教える立場にもなったことにより、再び多忙の日々を送ることになりました。

そんな私が最近関心を持っているのが、山陰道の開通工事です。私の家の近所でも工事をしており、

暇な時はロードバイクに乗って工事現場の近くまで行き、なんとなく工事の様子を眺めたりしています。ちょうど私が益田に来た頃は山が切りひらかれている途中で、まだ工事の初期段階といったところでしたが、月日が経つに連れ道が整備され、支柱が立ち、だんだんと完成図が想像できるようになりました。

住んでいる町の風景が少しずつ変わりゆくさまを身近で体感することにわずかばかりの高揚を感じ、工事の様子をぼんやりと眺めながら物思いにふけます。今、変わりつつある益田市のために、私は何ができるだろう。当然、すぐに答えはできません。しかし、益田市に住まう人々の暮らしが豊かになるべく、日々業務に勤しむことがその第一歩なのだと考えます。市民の方々の意見や要望に耳を傾け、窓口に来られた方々には心を尽くして対応し、誰もが心地よい気持ちで日々を送ることができるよう、誠心誠意、地域に尽くしていきたいと思つています。

益田市は私の終の棲家となる場所です。将来の私が益田市で豊かに暮らすためにも、今できることを少しずつ実行していきたいと思ひます。



お気に入りの愛車

ガン パッテ マス



健康教育の学習会



吉賀町 保健福祉課
保健師

いたがき ひろみ
板垣 宏美

初心忘るべからず

吉 賀町は島根県の西端に位置する島根県の西の玄関口です。1000m級の山々に囲まれた自然豊かな中山間地域です。一級河川の高津川の源流があり、水と緑があふれる町です。人口は約5800人、高齢化率は約45%の小さな町です。全国でもトップクラスの子育てしやすい町を目指し、少子化対策「3本の矢」として保育料、給食費、高校卒業までの医療費の完全無償化を実施しています。

私は益田市の出身ですが、実家に近いという理由で合併以前の柿木村に入職しました。その後、縁あって柿木村で結婚し現在に至ります。保健師となつて、早30年が経ちます。自分が新人だったころのベテラン保健師さんは神様のように見えていましたが、今の私は若い人たちにどのように見えているのでしょうか。気になるところです。

私が保健師を志したきっかけは、高校生の頃、祖父が直腸がんを患った時のことです。血便などの自覚症状があり、両親が受診するように勧めても頑として受け入れなかったのですが、その当時益田市の地区担当の保健師さんが祖父を説得して検査入院の手はずを整えてくれました。検査入院後はすぐに手術となり、おかげでその後10年間生活の質を落とさずに生きることができました。頑固な祖父が信頼を寄せ、心を開いた保健師とはどんな職業なのだろうと興味を抱きました。

保健師となり30年経った今でも大切にしていることは、住民の皆さんから「信頼」されるという



中学生との料理教室

ことです。小さな町なので公と私の境目がなく、悩むことも多くあります。住民の皆さんの気持ちに寄り添いながら、一緒に考えることは時に辛く思うこともあります。一言ですべてが吹き飛びます。だから、保健師はやめられないのです。

この春、久しぶりに異動になりました。業務も変わり、担当地区も変わりましたが、保健師であることに変わりはありません。30年前の初心を忘れずに、できることなら定年まで元気で働き続けたいと思います。

みなさんこんにちは。雲南省の北湯口です。

平成26年度のスタートからおかげさまで10年目を迎えました。本コーナーでは、読者の皆さんの活動的なライフスタイルを後押しすべく、身体活動（＝生活活動＋運動）の概念を正しくお伝えするとともに、科学的根拠に基づく確かでタイムリーな情報をお届けすることを目的としています。身体活動のコツをしっかりと掴んでいただけるよう、今年度もやさしくわかりやすい発信を心がけたいと思います。

さて、今年度のテーマは“つながりと身体活動”です。人と人とのつながりが、実は私たちの身体活動や健康にも影響しています。最新の研究や身近な事例をまじえながら、身体活動や健康づくりでのつながりの大切さや実践上のコツについて、紹介していきたいと思います。

この1年間もお付き合いをお願いします！



ご存じの方も多いと思いますが、これまでの多くの研究から、社会的なつながりが良好な状態にあることは、不健康な生活習慣を見直すことと同等かそれ以上に、健康や寿命によい影響を及ぼすことがわかってきています。代表的な研究の結果を図に示します¹⁾。なお、図中の横棒の長さは死亡率減少に対する各要因の影響度合いを表しています。これを見ると、肥満や不活発、たばこやアルコールと

つながりで健康が決まる!?

多かれ少なかれ、私たちは人や社会と“つながり”を持ちながら日々を過ごしています。ごく当たり前のことですが、そんな“社会的なつながり”がもし自分の健康を左右しているとわかったら、皆さんはどうしますか？

つながりと身体活動編

あなたもきつとできる！ 身体活動の コツ

第55回



身体教育医学研究所うんなん
主任研究員

きた ゆくち じゅん
北湯口 純

●プロフィール

平成18年4月に雲南省が設置した研究機関で、地域の健康づくり政策の形成に資する実践的学術研究の推進に取り組んでいる。今年度の主要研究テーマは、「スポーツによる地域共生社会の実現に向けた実践評価モデルの構築」。

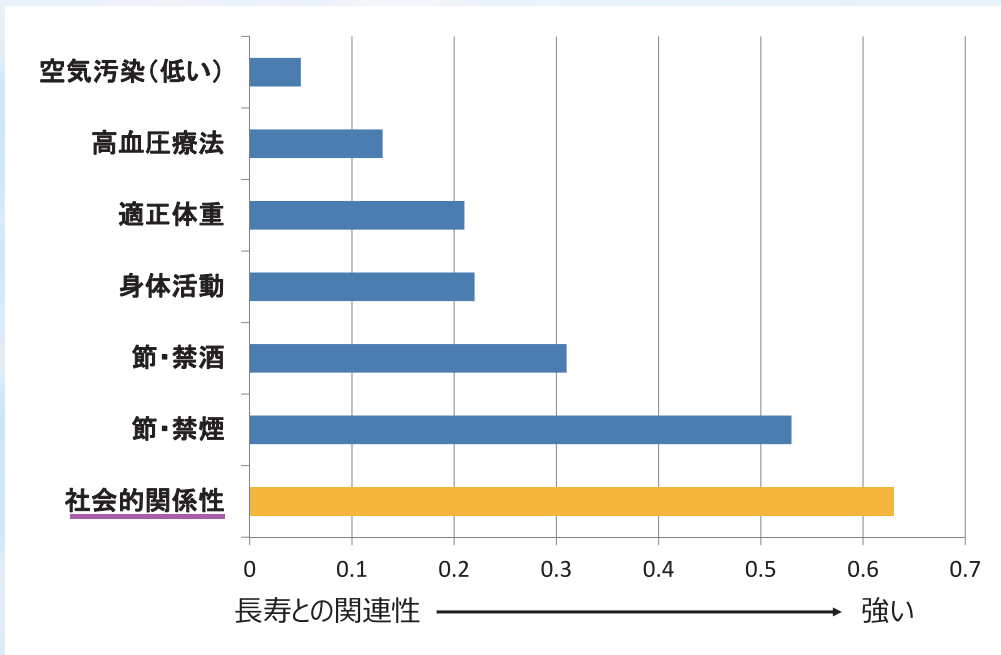
博士（環境共生学）、修士（武道・スポーツ学）、健康運動指導士、島根大学研究・学術情報機構地域包括ケア教育研究センター客員研究員、日本転倒予防学会理事、日本体力医学会評議員、日本運動疫学会編集委員、日本運動器疼痛学会代議員など。

●最近の著書（共著含む）

- 1) Kamioka H, Kitayuguchi J (4th), et al. A Cross-Sectional Study Based on Forty Systematic Reviews of Foods with Function Claims (FFC) in Japan: Quality Assessment Using AMSTAR 2. *Nutrients*. 2023 (in print)
- 2) 北湯口純, 岡田真平, 武藤芳照. 高齢者の体力向上と転倒予防のための運動 (増大特集: 加齢とリハビリテーション). 総合リハビリテーション. 50 (6): 665-672. 医学書院. 2022

【参考文献】 1. Holt-Lunstad J, Smith TB, Layton JB (2010) Social Relationships and Mortality Risk: A Meta-analytic Review. *PLoS Med* 7 (7) :

図 つながり（社会的関係性）の良好さは死亡率減少に影響し、その強さは禁煙に匹敵する
（文献1をもとに著者作成）



いった代表的な不健康要因を改善することを抑えて、「社会的関係性（が良好な状態にあること）」が最も死亡率減少との関連性が強いことがわかります。社会的なつながりや関係性が良好であるというのは、人との交流が適度であり、その関係の質がよい（例…不安が

少ない、居心地がよい）状態を指します。この結果は裏を返せば、孤独や孤立で、安全と思える居場所がなく、安心できない関係性の中にいるような状態が、健康や寿命にとって大きな脅威になることを示唆しています。

あなたのつながりは良好ですか？

ところで皆さん（や身近な方）は今、社会的なつながりの状態が良好な状態と言えるでしょうか？

もし、社会とのつながりが希薄で、つながりがあっても不安で、安全に思える居場所が少ないと思える場合は、これからの健康のためにも社会的なつながりから見直してみる必要があるかもしれません。家族や友人、地域や職場、趣味や習い事などへの関わりが社会的なつながりと言えますが、その状況は人それぞれですし、仮に見直したほうがよいとしても、それは簡単に変えられるものばかりではありません。ただ、いわゆる「人付き合い」が、これからの健康や寿命に影響してくる可能性の大きさを考えれば、そのあり方をまったく考えないで過ごすことが得策とは思えません。

「身体活動の「コツ」としての社会的なつながり

そこで皆さんにお伝えしたいのが、身体活動を維持向上する観点からよりよい社会的なつながりを考える、ということですが、社会的なつながりが健康や寿命に影響すると言われるあまりピンと来ないかもしれませんが、身体活動と社会的なつながりとの密接な関係を体験的（例…友人とスポーツをする）にイメージできる人は多いと思います。

今年度の連載では、皆さんの身近にある社会的なつながりと身体活動の関係を知っていただくことを通じて、本稿テーマでもある「身体活動のコツ」を身につけることはもとより、社会的なつながりを無理なく生かした健康的なライフスタイルづくりに役立てていただければと考えています。

（続く）



お手軽

メタボ解消！健康への道

ヘルシー料理教室



真鯛のアクアパッツァ

旬の真鯛とアサリを使った、アクアパッツァを紹介します。蒸し焼きにすることで、鯛の身がふっくら仕上がります。具や身はもちろん、魚と貝のうまみが出たスープもとても美味しいです。

今回使った鯛はもちろん、スズキやカレイ、アジ、タラなど魚の種類は決まっていません。季節に合った魚で、お試しください。

【材料（2人分）】

真鯛 …………… 2切れ
アサリ（殻付き） …………… 75g
ミニトマト …………… 5粒
スナップえんどう …………… 5本
白ワイン …………… 50cc
水 …………… 100cc
オリーブオイル …………… 大さじ1
ニンニク …………… 1かけ
塩 …………… 少々
コショウ …………… 少々

【作り方】

- ① ミニトマト、スナップえんどうは、半分に切る。ニンニクは、みじん切りにしておく。アサリは、砂抜きしておく。
- ② フライパンにオリーブオイル、ニンニクを入れ、中火で加熱し香りが出たら、鯛の皮目を下にして焼き色を付ける。
- ③ 焼き色が付いたら裏がえし、アサリ、白ワインと水を入れてふたをする。
- ④ アサリが開いたら、ミニトマト、スナップえんどうを入れてふたをし、さらに1分ほど蒸らす。
- ⑤ 塩とコショウで味を調える。



島根県栄養士会
すたに あい
須谷 愛

【1人分】

エネルギー 283kcal
塩分 0.9g

〈一口メモ〉

1尾の魚を使うと、見た目も豪華で、魚のだしもよく出て、さらにおいしくなります。



ホッと一息 ココロの 和カフェ



いちぼたやくし 一畑薬師管長 (いちぼたじ 一畑寺住職)
いづか だいこう 飯塚 大幸

現代社会を特徴づけるものとして、“ストレス”があります。時間に追われ、ゆったりとした生活をする事ができないと、心のバランスも崩れてしまいます。職場におけるメンタルヘルスが重要視される中、ここでは、一畑薬師管長の飯塚大幸氏に“心の健康”についてお話いただきます。『ココロの和カフェ』でホッと一息つきませんか？

キャッシュレス

キャッシュレス化が進んでいますが、皆さんはどのようにお考えですか？ 私は避けられない流れであり、早く慣れるべきと考えています。

今年2月、イギリスのロンドン禅センターを12年ぶりに訪問しました。わずか6日間の滞在でしたが、禅センターへ英ポンド紙幣でお供えした以外に、現金を使うことはありませんでした。心配していた公共交通機関やちよつとしたスーパーでの買い物も、すべてクレジットカードのタッチ決済で完結しました。日本のように交通系ICカード、二次元コード決済、クレジットカードなどいろいろと選択肢があるのも便利だと思っていました。すべてが1枚で事足りるというのはさらに便利だと感じました。

今から5年前、中国の観音聖地・普陀山を訪れ、内陸の片田舎でバスを降りてトイレ休憩をした時のことです。道端で、とれたての山桃が竹かごに山盛りで売られていました。添乗員さんが皆さんで少しどうぞと財布を出すと、売人さんは段ボール紙の二次元コードを示し、その場で電子決済。大変驚いたのを覚えています。

3年前になります。が、地元の社寺巡拝をしているとき。お賽銭を打とうとふと自分の財布を見ると、小銭がほとんど入っておらず（お札も同じくほとんど入っておらず：汗）、徐々にキャッシュレス化している自分を実感した記憶

があります。

同じ頃、京都仏教会は声明を出しています。キャッシュレスによる布施は対面を基本とする宗教行為の本旨に反し、不適切だと指摘。さらに、キャッシュレス化で信者の個人情報や宗教的活動が第三者に把握され、個人情報を含むビッグデータから信者や寺院の信教の自由が侵されることを危惧するなどとしています。

これはちよつと大げさかなと思います。時代の流れに沿うことに、宗教関係だけは特別という訳にはいかないと思います。ここでは触れませんが、私はキャッシュレス化によるメリットは大きく、慣れ方にもありますが高齢者にも強い味方になると感じます。何よりも新たなことは柔軟に対応するのがよいと感じています。

飯塚 大幸 / いづか だいこう
 いちぼたやくし 一畑薬師管長 (いちぼたじ 一畑寺住職)
 昭和35年 島根県出雲市(旧平田市)生まれ
 昭和48年 13歳で京都・大珠院(盛永宗興師)へ弟子入り
 昭和58年 駒澤大学仏教学部 卒業
 昭和58年 埼玉・平林寺専門道場へ入門(6年間)
 平成元年 ロンドン仏教協会 禅センターへ留学(1年間)
 平成5年 一畑寺 住職(現職)
 平成14年 一畑薬師教団 管長(現職)

- ・社会福祉法人真心会 理事長
- ・山陰尺八道場 第三代 道場主
- ・島根半島四十二浦巡り再発見研究会 会長
- ・出雲縁結び街道振興協議会 会長

○趣味 尺八、自転車、ジョギング

連合会事業実施計画

●担当
 [総] 総務課 [事] 事業課
 [審] 審査課 [電] 電算システム課
 [介] 介護保険課

刊行物・その他	本会主催以外の会議等予定	月
[事] 機関誌「しまねの国保」発行(奇数月) [事] 第三者行為求償弁護士相談(毎月) [事] 第三者行為求償事務相談(随時) [事] 保険料(税)適正算定マニュアル操作説明(随時) [事] 医療費等データの提供(随時) [事] 健康づくりイベント支援(随時) [審] 「しまね国保連通信」発行(奇数月) [電] 電算業務等に係る保険者巡回相談(随時) [介] 介護サービス苦情相談(随時)		毎月・随時
	中国地方国保診療施設協議会・歯科保健研修会 (21日:岡山県)	4
[事] 多重債務等相談(17日:益田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(30日:大田市)	第37回地域医療現地研究会(12~13日:香川県) 島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」総会(22日:本会)	5
[事] 多重債務等相談(21日:大田市)	保険者協議会定期監査(5日)	6
[事] 多重債務等相談(19日:出雲市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(27日:大田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(28日:出雲市) [事] 「医療費マップ」作成	中国地方国保事務担当者研究協議会(7日:岡山県) 特定保健指導技術研修会(11日:松江市) 保険者協議会企画調査部会(下旬) 保険者協議会(下旬)	7
[事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(8日:益田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(9日:浜田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(24日:美郷町) [審] レセプト点検相談		8
[事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(27日:美郷町) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(28日:浜田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(29日:出雲市) [審] レセプト点検相談		9
[事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(25日:大田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(26日:美郷町) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(27日:江津市) [事] 「島根県国民健康保険疾病統計表」作成	第63回全国国保地域医療学会(6~7日:福井県) 保険者協議会医療費適正化計画・医療計画調査部会(中旬)	10
[事] 多重債務等相談(15日:出雲市、益田市、大田市) [事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(29日:出雲市) [事] 「統計でみる島根の国保」作成	国保制度改善強化全国大会(13日:東京都) 保険者協議会定期監査(下旬) 保険者協議会企画調査部会(下旬) 介護給付適正化中国・四国ブロック研修会	11
		12
[事] 国保料(税)収納アドバイザー相談(15日:益田市)	保険者協議会医療費適正化計画・医療計画調査部会(中旬) 保険者協議会保健活動部会(下旬)	1
	保険者協議会(下旬) 全国国保運営協議会会長等連絡協議会(下旬)	2
		3

令和5年度 島根県国民健康保険団体

月	総会等	会議・委員会等	保険者等共同事業
毎月・随時		[審]診療報酬審査委員会(毎月) [介]介護給付費等審査委員会(毎月) [介]介護保険保険者事務処理システム運営委員会 (毎月・Web併用またはWeb会議) [介]介護サービス苦情処理委員会(随時)	[事]第三者行為求償事務(毎月) [事]特定健診受診率向上支援事業(随時) [事]特定健診等受診券作成(随時) [審]レセプト点検(毎月) [電]共同電算処理事業(毎月) [電]国保被保険者資格情報及び給付情報の管理業務(毎月) [介]介護保険保険者事務共同処理事業(毎月) [介]介護給付適正化共同事業(毎月) [介]介護保険保険者事務処理システム共同開発事業(毎月) [介]障害者総合支援事務共同処理事業(毎月)
4		[事]国保診療施設協議会地域医療委員会(12日:Web会議) [事]市町村保健活動協議会役員会(18日:本会) [事]新任国保事務担当者連絡会(25日:本会・Web併用) [事]特定健診等データ管理システム説明会 (25日:本会・Web併用) [事]国保総合システム等操作研修会(26日:本会)	
5		[事]在宅保健師等研修会(22日:本会・Web併用) [事]保健事業の推進に係る市町村保健師及び 国保担当者等研修会(29日:本会・Web併用) [事]国保主管課長等会議(31日:本会)	
6	[総]監事会	[介]介護保険担当者説明会(2日:本会・Web併用) [事]第三者行為求償事務研修会(9日:Web会議) [介]障害者総合支援担当者説明会(29日:本会・Web併用) [事]第1回保健事業支援・評価委員会(12日:本会)	[事]重複・多剤投与者服薬情報通知(下旬)
7	[総]三役会(3日) [総]理事会 (10日) [総]通常総会 (31日)	[審]診療報酬適正化連絡協議会(5日:本会) [事]第2回保健事業支援・評価委員会(20日:本会) [事]高齢者の保健事業の推進に係る研修会(中旬:本会) [介]介護給付適正化研修会	
8		[事]第3回保健事業支援・評価委員会(24日:本会) [事]国保料(税)収納率向上対策研修会(25日:本会)	[事]後発医薬品自己負担軽減例通知(下旬)
9		[事]第4回保健事業支援・評価委員会(上旬:本会) [事]保健事業の推進に係る市町村保健師及び国保担当者等 地区別研修会(中旬:東部・西部・隠岐)	[事]後発医薬品自己負担軽減例通知(下旬)
10		[事]国保運営協議会会長連絡会議(中旬:本会) [事]国保診療施設協議会地域医療委員会(中旬:松江市) [事]国保連合会事業推進会議(下旬:本会) [事]第31回島根県国保地域医療学会(下旬:松江市)	[事]後発医薬品自己負担軽減例通知(下旬)
11	[総]監事会 [総]三役会 [総]理事会	[事]国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に係る意見交換会 (中旬:本会)	
12			
1		[審]診療報酬適正化連絡協議会(上旬:本会) [事]第5回保健事業支援・評価委員会(下旬:本会)	
2	[総]三役会 [総]理事会 [総]通常総会	[事]第6回保健事業支援・評価委員会(中旬:本会)	
3		[事]第7回保健事業支援・評価委員会(中旬:本会)	

事務分掌

総務課

総務会計係 (0852-21-2162)

会員、総会、理事会、規約、規則、規程、細則、内規、認可、届出、表彰、給与、労務管理、職員研修、福利厚生、会館・防火管理、財務、財産管理、出納、税務、資金の調達・運用、予算執行管理、決算

企画財政係 (0852-21-2188)

監事会、予算編成・執行計画、外部監査、内部監査、財政運営・分析、企画、調査、研究、個人情報保護、中期経営計画

事業課

保険者支援係 (0852-21-2136)

医療費等の統計、分析、保険者の事務研修等、第三者行為損害賠償請求事務、国保料(税)収納対策支援、国保事業費納付金等算定支援、後発医薬品普及促進、重複・多剤投与者服薬情報通知、広報、特別調整交付金の申請支援、国庫補助金等、国保制度改善強化全国大会・陳情、書籍等の斡旋

保健事業係 (0852-21-2112)

国保・後期高齢者ヘルスサポート事業、特定健診等データ管理、特定健診等実施率向上対策支援、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施支援、健康づくりイベント支援、市町村保健活動協議会、在宅保健師等の会、国保診療施設協議会、保険者協議会、その他保健事業に係る保険者支援

審査課

第1係・第2係 (0852-21-2114)

診療報酬等の審査事務、訪問看護療養費の審査事務、資格・給付確認事務、県・市町村単独医療費助成事業に係る審査事務、診療報酬審査委員会

第3係 (0852-21-2107)

診療報酬等の審査事務、診療報酬審査委員会、保険者の診療報酬等事後確認事務の協力、再審査事務

第4係 (0852-21-2130)

診療報酬等の審査事務、療養費・柔道整復療養費の審査事務、資格・給付確認事務、県・市町村単独医療費助成事業に係る審査事務、診療報酬審査委員会、風しん抗体検査等費用の支払事務、コロナワクチン予防接種等費用の支払事務

第5係 (0852-21-2163)

診療報酬等の審査事務、診療報酬審査委員会、出産育児一時金の支払事務、特定健診等費用決済業務、診療報酬等の請求及び支払事務、過誤調整事務、全国決済業務、コロナワクチン予防接種等費用の支払事務

電算システム課

電算管理係 (0852-21-2126)

保険者事務共同電算処理事業、国保総合システムの運用、後期高齢者医療請求支払システムの運用、オンライン請求システムの運用、特定健診等データ管理システムの運用、国保データベースシステムの運用、国保情報集約システムの運用、国保事業費納付金等算定標準システムの管理、市町村事務処理標準システムのクラウド構成による共同利用支援、オンライン資格確認等システムの運用等支援、国保事業報告システムの運用、電子帳票システムの運用、国保連データ連携システムの運用、セキュリティ対策、ネットワーク管理

介護保険課

介護福祉係 (0852-21-2122)

介護給付費等審査支払業務、介護給付費等審査委員会、介護保険保険者事務共同処理事業、介護保険保険者事務処理システム共同開発事業、介護給付適正化共同事業、障害者総合支援給付費審査支払業務、障害者総合支援事務共同処理事業、特別徴収等経由業務、介護サービス苦情処理業務、介護サービス苦情処理委員会

人事

1 人事異動 (係長以上)

(令和5年4月1日付け)

新職名	氏名	旧職名
介護保険課長	中村 淳	電算システム課長
電算システム課長	新宮 知泰	電算システム課課長補佐
審査課長	曾田 武良	審査課課長補佐
審査課課長補佐	寺本 美春	審査課課長補佐 審査第一係長 事務取扱
総務課課長補佐 総務会計係長 事務取扱	山代 直樹	総務課 総務会計係長
審査課課長補佐 第5係長事務取扱	土居 竜也	審査課 審査第二係長
審査課第3係長	佐藤 英司	審査課 レセプト点検係長
審査課第4係長	川上 周平	審査課 審査管理係長
審査課第2係長	今岡 由希	審査課主幹
審査課第1係長	川岡 孝史	審査課主幹

2 新規採用 (令和5年4月1日付け)

審査課主任主事 梅原 裕輝

審査課主事 小原 友貴

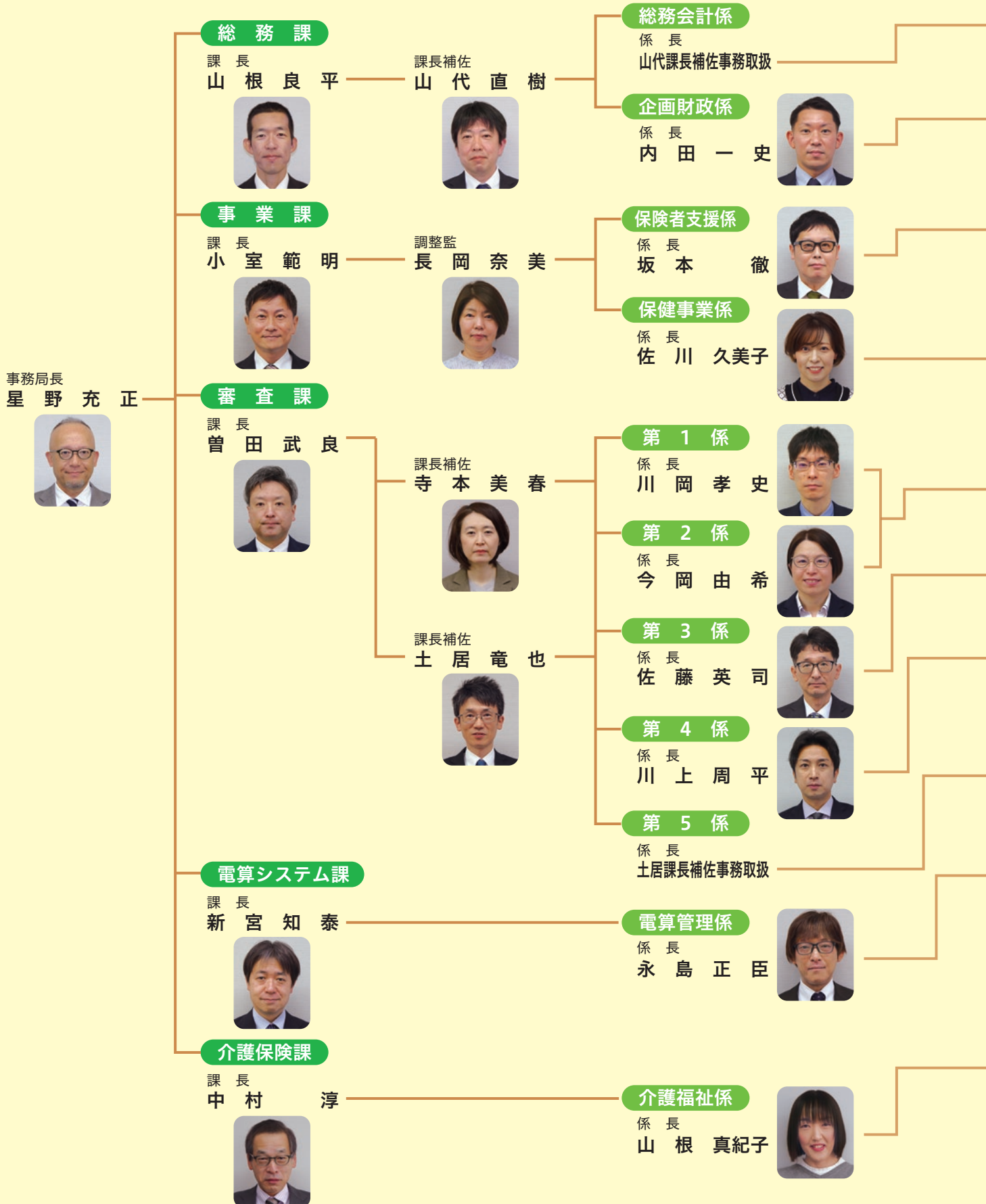
3 退職 (令和5年3月31日付け)

審査課長 田部 典子

介護保険課長 曾田 信子

島根県国民健康保険団体連合会事務局組織図

(令和5年4月1日現在)



New Face

新規採用職員紹介

うめはら ひろき
梅原 裕輝

審査課
第1係



□趣味・特技

小学1年生のとき友人に誘われてサッカーを始めてから、学生時代はサッカー漬けの毎日をお過ごしおりました。怪我もあり、高校の部活を引退するタイミングで競技からは離れましたが、今でも「ボールを蹴って」と言われれば多少は蹴れると思います。

私は静岡県出身ですが、地元の同じクラブでサッカーをしていた1学年上の先輩に、日本代表でも活躍された某有名選手がいます（数年前に引退され、最近ではユニクロのCMにも出演されている爽やかイケメンのあの人は）。もしサッカーがお好きな方がいらっしゃったら、当時の思い出話も含めサッカートークができたらうれしいです。

□健康法

1日の終わりに倒立をしています。日中、重力に従って下に下に引っ張られていたものが一時的に解放されて、血のめぐりがよくなるような気がしています。

□座右の銘

「神は細部に宿る」

細部にこだわりすぎて全体が完成しないのは本末転倒ですが、細かなところにも心を配り、物事に取り組む人は素敵だなと思っています。

また、ハインリッヒの法則が好きで、様々な場面で意識しています。

□意気込み（抱負）

いくつか職場を渡り歩き、このたびご縁あって国保連合会で働かせていただくことになりました。これまでの経験で活かせるものは活かしながら、新たなことを貪欲に吸収して1日も早く戦力となり、国保に貢献できる人間になるよう努めます。よろしくお願いたします。



サッカー少年時代の後ろ姿
(ポジションはボランチでした)

おばら ともき
小原 友貴

審査課
第2係



□趣味・特技

趣味は映画を見ることです。主に洋画を見ますが、ジャンルはアクション・サスペンス・ミステリー・ヒューマンドラマなど、さまざまな種類の作品を見ます。普段はDVDで映画を見ますが、邦画や洋画に関わらず、最新の映画で見たいものがあれば映画館に行くこともあります。作品の中の世界に入り込むことによって、非日常を味わうことが出来るというところに映画の魅力を感じます。

特技は小学校から大学まで続けてきたバスケットボールです。皆で勝利という一つの目標に向かって切磋琢磨していくため、一体感が生まれるところがバスケットボールの醍醐味の一つであると考えています。

□健康法

愛犬と毎日散歩をすることです。基本的に一日に二回の散歩を毎日行っているため、良い運動になっています。

□座右の銘

「継続は力なり」

一日一日を大切に過ごし、小さなことでも継続していくことで、それがのちに大きな力となるよう日々努力を続けていきたいです。

□意気込み（抱負）

ご迷惑をお掛けしてしまうことがあると思いますが、一日でも早く業務に慣れ、一職員として仕事をこなせるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



愛犬との散歩が
日課です！



データヘルスのことなら データホライゾンにおまかせください

独自のレセプト分析技術と精度の高い糖尿病腎症重症化予防サービスを活用し、データヘルスのPDCAサイクルをワンストップで提供することができます。



株式会社データホライゾン
広島市西区草津新町一丁目21番35号

【お問合せ先（西日本営業課）】

082-279-5553

データホライゾン

検索

出版物のご案内

ご担当者向け書籍

112050 (年度版)

国保担当者ハンドブック 2022



- A5判／976頁1色
- 改訂26版
- 令和4年6月発行

2023年度版
6月発行予定

定価 4,620円
(本体 4,200円+税)

112080 (年度版)

運営協議会委員のための 国民健康保険必携2022



- A5判／200頁1色
- 改訂28版
- 令和4年6月発行

2023年度版
6月発行予定

定価 3,080円
(本体 2,800円+税)

111057 (年度版)

後期高齢者医療制度 担当者ハンドブック2022



- A4判／432頁2色・1色
- 改訂15版
- 令和4年6月発行

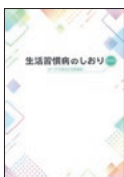
2023年度版
6月発行予定

定価 4,840円
(本体 4,400円+税)

実務書籍

115022 (年度版)

生活習慣病のしおり2023 ーデータで見る生活習慣病ー



- A4判／62頁カラー・122頁1色
- 令和5年3月発行

定価 1,540円
(本体 1,400円+税)

116023 (年度版)

がんのしおり2023 ーデータで見るわが国のがんー



- A4判／64頁カラー・52頁1色
- 令和5年5月発行

定価 1,540円
(本体 1,400円+税)

807061 (年度版)

介護保険のことは2022 法文解釈の手引き



- A5判／156頁1色
- 令和4年8月発行
- 編集協力／(公社)国民健康保険中央会

2023年度版
6月発行予定

定価 1,760円
(本体 1,600円+税)

※ご注文いただきました商品の発送にかかる送料は別途となります。



株式会社 社会保険出版社

http://www.shaho-net.co.jp

社会保険出版社

検索

お問い合わせ
大阪支局

TEL 06(6245)0806

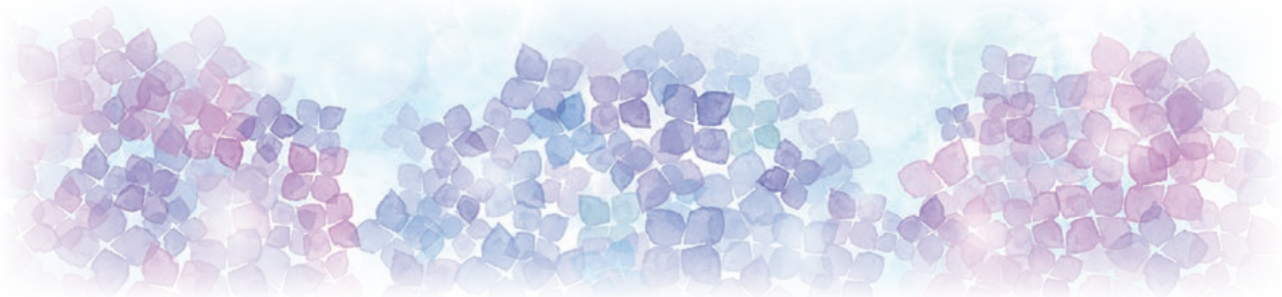
大阪市中央区博労町4-7-5 〒541-0059
本社 TEL.03(3291)9841 / 九州支局 TEL.092(413)7407



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

日	行 事
6	審査担当者月例ミーティング [Web会議]
10	国保連合会審査担当初任者研修 [テレビ会議]
12	国保連合会・中央会初任者研修(2班) [テレビ会議] (~13日) 島根県国民健康保険診療施設協議会地域医療委員会 [Web会議]
13	在宅保健師等による雲南市の保健活動を補完する事業検討会 [雲南市]
15	島根県国民健康保険診療報酬審査委員会 [本会] (~20日)
18	国保連合会・中央会初任者研修(3班) [東京都] (~20日) 県関係課と国保連合会との連絡会 [本会] 島根県市町村保健活動協議会役員会 [本会]
19	中国地方国保協議会総会 [鳥取県鳥取市] 後期高齢者医療制度に係る市町村担当者会議 [Web会議]
21	中国地方国民健康保険診療施設協議会・中国地方歯科保健研修会 [岡山県岡山市] 介護給付費等審査委員会 [本会] 島根県柔道整復療養費審査委員会 [本会] 弁護士相談 [本会]
24	第1回介護保険保険者事務処理システム運営委員会 [本会]

日	行 事
25	新任国保事務担当者連絡会 [本会]  市町村等の新任国保事務担当者を対象とした連絡会を開催。島根県健康福祉部健康推進課および本会から説明等を行った。
	特定健診等データ管理システム説明会 [本会]  特定健診等データ管理システムについて、基本的な操作方法等に関する説明を行った。
26	国保総合システム等操作研修会  本会が管理運営し、国保保険者が利用する各種事務処理システムについて、実機を用いた操作研修を実施した。
27	全国国保連合会事務局長会議 [東京都]
28	国保連合会事務局長会 [東京都]
29	健康づくりイベント支援 [出雲市]



マツケイはあなたのニーズとITを結ぶパートナーです。

mat sukei


データセンター事業、システム開発(オープンソース: Ruby等)
データエントリー、プリンティング、機器販売

株式会社 **マツケイ**

TEL : 0852-32-1616

E-mail : contact@matsukei.co.jp

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町7 3 5 番地 2 1 1

日	行 事
2	全国国民健康保険診療報酬審査委員会会長連絡協議会 (第4回) [テレビ会議] 審査担当者月例ミーティング [Web会議]
6	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業企画調整担当者会 [Web会議]
8	AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (飯南町、吉賀町) [Web会議] 第2回介護サービス苦情処理委員会 [本会]
10	第2回障害者総合支援法等審査事務研究会 (研究会・WG合同会議) [Web会議] システム委員会・審査支払業務検討委員会合同会議 [テレビ会議] 第3回島根県地域医療支援会議 [Web会議] 第2回島根県医療審議会総会 [Web会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (益田市) [Web会議]
13	第2回小規模国民健康保険団体連合会の諸課題検討会議 [テレビ会議] 介護保険審査支払等システム担当者説明会 [Web会議]
14	全国国保連合会総合調整会議 [テレビ会議]
15	AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (雲南市) [Web会議] 松江地域保健医療対策会議 [松江市] 第2回島根県国民健康保険運営協議会 [松江市]
16	AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (津和野町) [Web会議] 第7回保健事業支援・評価委員会 [本会]
17	全国国民健康保険診療施設協議会 臨時社員総会 [Web会議] 健康医療情報等分析システム (Focusシステム) の更改に係る説明会 [Web会議]
	 <p>Focusシステム本稼働に向け、スケジュール等の説明およびオンラインによるデモンストレーションを行った。</p>
	AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (松江市) [Web会議] 弁護士相談 [本会] 島根県柔道整復療養費審査委員会 [本会]

日	行 事
18	島根県国民健康保険診療報酬審査委員会 [本会] (~24日)
20	AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (美郷町) [Web会議]
22	第12回介護保険保険者事務処理システム運営委員会 [Web会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (益田市、吉賀町) [Web会議]
23	システム委員会・審査支払業務検討委員会合同会議 [テレビ会議] 糖尿病対策市町村等担当者連絡会 [Web会議] 隠岐地域保健医療対策会議 (全体会) [Web会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (江津市、島根県、大田市) [Web会議] 在宅保健師等による雲南市の保健活動を補完する事業検討会 [雲南市] 島根県社保・国保診療報酬審査委員会委員 (歯科) 連絡協議会 [本会] 介護給付費等審査委員会 [本会]
24	全国国保連合会総合調整会議 [テレビ会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (江津市) [Web会議]
27	審査支払業務検討委員会作業部会ワーキンググループ (第11回) [Web会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (安来市) [Web会議]
28	特定保健指導モデル実施「マイナス2.2チャレンジ」無料オンラインセミナー [Web会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (奥出雲町) [Web会議] 全国国保連合会審査担当課 (部) 長会議 [テレビ会議]
29	システム委員会・審査支払業務検討委員会合同会議 [テレビ会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (隠岐の島町) [Web会議] 島根県在宅保健師等の会「ばたんの会」第4回役員会 [本会]
30	全国国保連合会総合調整会議 [テレビ会議] 国民健康保険中央会定期総会 [テレビ会議] AIを活用した特定健康診査受診率向上支援事業年度末報告等 (西ノ島町) [Web会議]



赤瓦の街並み (江津市)

「来待色」^{きまち}とも呼ばれる赤瓦は、1300度の高温で焼成することで耐寒性、耐久性を得ています。品質の良さから全国各地に流通し、日本第2位の生産を誇る石州瓦は、日本三大瓦の一つに数えられています。

波子町^{はし}、江津本町などは赤瓦の街並みが残り、江津の象徴となっています。

SHIMANE NO KOKUHO

しまね
の国保

5

2023.MAY
NO.574



発行人／星野充正
発行所／島根県国民健康保険団体連合会
〒690-0825 島根県松江市学園一丁目7番14号
TEL 0852-21-2136 FAX 0852-21-2164
<https://www.shimane-kokuho.or.jp/>

印刷・製本／株式会社谷口印刷
〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59
TEL 0852-36-5888 FAX 0852-36-5889
<https://www.tprint.co.jp/>